

平成28年 議会報告・意見交換会

(市民からの提言等, 議会からの回答の要約)

◆開催日, 会場及び参加者数	1ページ
◆出席議員, 所管委員会凡例	2ページ
◆提言等の要旨, 回答の要旨	3~38ページ
◆提言書としていただいたご意見等	39~41ページ
◆参加者アンケート集計表, アンケートでのご意見等	42~47ページ

◆開催日、会場及び参加者数

No.	月日	曜日	場所	参加者数
1	7月13日	水	鹿島台総合支所	15
2			古川清滝地区公民館	13
3			田尻地区公民館	13
4			古川志田東部コミュニティセンター	19
5			古川宮沢地区公民館	27
6	7月14日	木	古川東部コミュニティセンター	14
7			三本木総合支所	31
8			休塚生活センター	4
9			北引田公会堂	11
10			松山老人福祉センター	16
11	7月20日	水	鹿島台公民館	18
12			松山下伊場野地区公民館	13
13			上野目地区公民館	6
14			大貫地区公民館	31
15			鳴子公民館	15
16	7月21日	木	古川保健福祉プラザ	9
17			古川南部コミュニティセンター	6
18			中山コミュニティセンター	8
19			西大崎地区公民館	13
20			古川東大崎地区公民館	28
21	7月22日	金	古川敷玉地区公民館	13
22			古川志田地区公民館	7
23			江合公会堂	20
24			西古川地区公民館	26
25			古川長岡地区公民館	2
			合計	378

◆出席議員（敬称略）

開催日	会場	班長	副班長	班員			
7月13日 (水)	鹿・支	加藤善市	八木吉夫	佐藤弘樹	木村和彦	山田和明	小沢和悦
	清滝	鎌内つぎ子	豊嶋正人	佐藤仁一郎	遊佐辰雄	後藤錦信	大山巖
	田尻	氏家善男	富田文志	只野直悦	山村康治	木内知子	
	志田東部	関武徳	中鉢和二郎	横山悦子	相澤孝弘	青沼智雄	大友文司
	宮沢	佐藤和好	佐藤勝	佐藤仁一	氷室勝好	相澤久義	佐藤清隆
7月14日 (木)	東部コ	加藤善市	鎌内つぎ子	横山悦子	青沼智雄	小沢和悦	
	三・支	氏家善男	関武徳	佐藤仁一郎	相澤久義	遊佐辰雄	後藤錦信
	休塚	八木吉夫	大友文司	木村和彦	山田和明	佐藤勝	大山巖
	北引田	佐藤和好	中鉢和二郎	佐藤仁一	山村康治	佐藤清隆	
	松・老	富田文志	氷室勝好	佐藤弘樹	只野直悦	木内知子	豊嶋正人
7月20日 (水)	松・下	鎌内つぎ子	八木吉夫	氷室勝好	木内知子	佐藤勝	小沢和悦
	上野目	氏家善男	加藤善市	佐藤仁一	青沼智雄	大山巖	佐藤清隆
	大貫	富田文志	佐藤仁一郎	相澤久義	只野直悦	山村康治	
	鹿・公	関武徳	佐藤弘樹	横山悦子	相澤孝弘	山田和明	大友文司
	鳴・公	佐藤和好	中鉢和二郎	遊佐辰雄	後藤錦信	豊嶋正人	
7月21日 (木)	Fプラザ	関武徳	豊嶋正人	相澤久義	山村康治	木内知子	大友文司
	南部コ	加藤善市	鎌内つぎ子	氷室勝好	横山悦子	青沼智雄	小沢和悦
	中山	中鉢和二郎	遊佐辰雄	佐藤仁一郎	後藤錦信		
	西大崎	氏家善男	八木吉夫	佐藤仁一	山田和明	佐藤勝	大山巖
	東大崎	佐藤和好	富田文志	佐藤弘樹	只野直悦	相澤孝弘	佐藤清隆
7月22日 (金)	敷玉	加藤善市	鎌内つぎ子	佐藤弘樹	山田和明	大友文司	
	志田	氏家善男	関武徳	相澤孝弘	豊嶋正人	山村康治	小沢和悦
	江合	八木吉夫	中鉢和二郎	氷室勝好	横山悦子	只野直悦	青沼智雄
	西古川	佐藤和好	佐藤清隆	佐藤仁一郎	佐藤仁一	遊佐辰雄	後藤錦信
	長岡	富田文志	木村和彦	相澤久義	木内知子	佐藤勝	大山巖

門間 忠（議長） 7/13（鹿・支），7/14（鹿・公，北引田），7/20（上野目），7/22（江合）

◆所管委員会凡例

- ・議運・・・議会運営委員会
- ・総務・・・総務常任委員会
- ・民生・・・民生常任委員会
- ・産業・・・産業常任委員会
- ・建設・・・建設常任委員会
- ・情報化・・・情報化対策特別委員会

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
1	鹿・支	その他	大崎広域では障害福祉事業所が増えているが、障害者が働く場の提供が必要ではないか。	障害福祉計画を基に進めている。今後とも障害者の働く場所の提供を議会からも働きかけていく。	民生
2	鹿・支	その他	大崎市住民健診で、B型、C型肝炎ウイルスの予防接種を実施してはどうか。	市の計画に基づいて予防接種しており、B型、C型肝炎ウイルスの取り組みは病院での対応となる。	民生
3	鹿・支	活性化	市では、米の直播栽培10アール当たり5,000円の補助金を見ているが、今後とも飼料米、直播栽培などが増える傾向にある。市としてこの補助金を継続してほしい。	議会や委員会で、市として独自性を出したいなど、多くの視点から議論している。直播栽培の補助金は今後も継続する予定である。	産業
4	鹿・支	活性化	多面的機能支払交付金について、県の協議会から事務処理が市に移管され、支払いが遅れてきた。4月1日から事業が進んでいるので、交付金が支払われるまで仮払いの形態が進んでいる。支払いを早くする方法を考慮してほしい。	平成27年度から法制化され、大崎市が交付している。現状としては宮城県からの交付決定後でないとはできない。	産業
5	鹿・支	地域課題	県道石巻鹿島台大衡線について、大迫新田地区では昨年も歩道の設置を要望したが、いまだに設置されていない。昨年の9. 11豪雨時には第二小学校への避難路として活用された。地域の実情を踏まえ、早急な歩道整備をすべきである。	昨年、県に申し入れをしており、地域住民の声として土木事務所に要請している。常任委員会でも協議していきたい。舗装については今年度対応する。	建設
6	鹿・支	地域課題	大迫は非常に高い橋になっている。側道からの車が確認できないので、早急に改修が必要である。	先日、建設常任委員会で管内の調査視察を行った。まだ未実施の箇所もあるので、今後も継続して調査をしていく。 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設
7	鹿・支	活性化	高齢者が遊び、楽しむことができる施設が少ないため、パークゴルフ場などの施設を整備してはどうか。	三本木地域の県有地活用の提案が地元からあり、議会としても県知事に要望し、パークゴルフ場の整備が決定したところである。今年、計画策定に着手する状況となっている。	総務
8	鹿・支	活性化	鹿島台駅が完成したが、駅東区画整理事業については時期延期となった。都市計画道路の早急な整備、銭神線の早期改修を望んでいる。人口は減少しているが世帯数は増加しており、魅力あるまちづくりをお願いしたい。	減歩率が厳しいので今回は見送った。下水道と軟弱地盤改修は事業化が図れるが、それ以外は困難である。新たな事業に前向きに取り組んでいきたい。銭神線については、入札が8月、年明け早々の工事開始となる。道路本体については来年度になるのではないかと。行政も3,000万円の設計予算を投じているので今後も検討をしていく。	建設
9	鹿・支	活性化	店舗リニューアル補助金を利用している。商店街から外れている方も利用できるようにならないか。シャッターが下りた商店は印象が悪いので、商店の外観を変えることによって印象が良くなるのでは。	当初は、各地域の中心商店街を対象にしていた。さらにエリアを広げられるよう検討していきたい。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
10	鹿・支	活性化	店舗リニューアル補助金は30万円の予算で少ないが、効率よく運用されている。	今年を対象エリアを広げてほしいとの要望があり、エリアを広げている。他にも創業者応援補助金もあるので有効に活用してほしい。	産業
11	鹿・支	活性化	合併10周年を迎えているが、総合支所単位の予算が少ないのではないかと。	議会での定例会のたびに議論している。十分ではないが、支所対応経費は増額になった。	総務
12	鹿・支	その他	鹿島台公民館の図書室に窓が少なく、スペースも狭小のため読書する感覚になれない。改修はできないのか。	鹿島台総合支所と公民館が連携し対応するよう促していく。	総務
13	清滝	地域課題	県道古川一迫線の改良工事の進捗状況は、南原地域における共有地の相続関係で停滞している。市都市計画課、県当局も認識している。早期完成に向け、弁護士への依頼なども含め、努力してほしい。	要望と受け止め、当局に伝える。	建設
14	清滝	その他	3月に開催された公共交通シンポジウムや、総務常任委員会で行った所管事務調査、公共地域交通に関する地域住民との意見交換会に参加したが、開催の趣旨、住民への周知・案内方法も含め、検討すべきと思う。	シンポジウム開催は、市の広報や地元新聞への掲載、公共交通の関係者等へのダイレクトメール等により案内、紹介を行った。また、総務常任委員会においても、各地域の代表の皆様と意見交換、調査を行った。	総務
15	清滝	その他	以前に、ある議員より、この地区の公共交通の実現に向け意見交換をしたいとの申し出があった。市内循環バスの運営は中心部のこととなっており、担当部局の方が何度か話し合いに来ていただいたが、この地域の実情を知った上で取り組んでいただきたい。	地域内の公共交通の取り組みに向け、地域住民皆様で、十分に話し合いを行い、その議論内容を集約し、当局と協議していただきたい。地域内の話し合いでは、利用したい方がどれくらいいるのか、路線バスも運行されていますから、路線バスへの乗り継ぎ点をどこにするか、タクシーのダイヤをどのようにするか、利用範囲をどこまでとするのかなどの点について話し合っていたきたい。 また、調査活動を行う議員に皆様の考えをお話しいただくことにより、その思いや考えについて所管委員会や議会の場で協議していきたいと考える。	総務
16	清滝	地域課題	地域公共交通の運行範囲は、地域又はエリア内との縛りがあるというが、地域の現状を認識し、地域の実情を考えて、ぜひ江合川を越え、市の中心部までデマンドタクシーを運行させてほしい。	この件については、地域の現状に係る要望と受け止め、所管委員会に報告し、議論する。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
17	清滝	地域課題	高齢化や人口減少に伴い、移動手段としてタクシーを利用することも多くなり、料金の負担も大きいことから、交通弱者対策、公共交通体系の整備を進めてほしい。	総務常任委員会においては、これまで各地域の皆様との意見交換や調査を行ってきており、意見交換会でのヒアリング結果等をもとに提言書をまとめ、市に意見要望の申し入れを行ったところである。 また、市では平成28年5月に大崎地域公共交通網形成計画を策定し、公共交通体系の整備を進めていくこととしている。	総務
18	清滝	その他	(地域公共交通に関し)事務局等を地元が担うことは大変な負担となる。会議会場の経費、運営事務等、いくら補助金があっても厳しいと思われる。	意見として伺う。	総務
19	清滝	地域課題	この地域は昔から僻地と言われてきた。グループタクシーでも負担が大きいため、何とか対応策を考えてほしい。	例として、鬼首地域におけるデマンドタクシーの運行に関しては、運営委員会を組織し、協議を重ね、利用しやすい運行に努めている。しかし、やはり人口が少なく、ひとり暮らしも多い中で、利用率の向上が課題である。 ぜひ清滝地区においても、皆さんの役に立つ公共交通を作り上げていただきたい。	総務
20	清滝	活性化	3月から6月にかけて、この地区で4件の火災が発生した。内訳は、高齢者の住宅1軒、空き家1軒、ビニールハウス2件、となっている。世帯数も年間10件ほど減少し、亡くなる方も30人ほどいる。このままいくと、30年先に残っている家は何件ぐらいあるか容易に想像できる。公民館行事への参加者数も毎年減ってきている。交流人口を増やす工夫も含め、支援してほしい。	人口減少に関わる地域が元気になる様々な政策を国・県も含め行っているが、なかなか効果が見えない状況にある。大崎市独自の政策も行っているが、その確認も含め、皆さんも地域の声を発していただきながら、その声を議会でも取り上げ、対策を共に築いていきたい。	総務
21	清滝	活性化	合併10周年事業で様々な企画が行われている。一体感の醸成の意味も含め、意義のある企画だと思う。併せて、これまでの各地域で創られたそれぞれの地域の歴史書などを紹介・保存し、次の世代に伝えていくことも大切だと思う。	各地にある景観などの記録や歴史を後世に伝えることは大切なことなので、その保存策や周知方法を取り上げるよう、市当局に働きかけている。	総務
22	清滝	活性化	県内各地のイベントなどを見学しているが、大崎市のイベントは外へ向けての発信力が足りないと思う。1日や半日程度の企画ではなく、2日も3日もかけて行う企画、県内全体や全国に向けて発信する行事イベントを企画してほしいかがか。	とても良い意見であり、提言として伺う。 合併10年を迎えるが、それぞれの地域で伝統行事があり、各地域の交流を図る意味からも盛り上げてほしい。鳴子温泉地域で開催されるおおさき食楽まつりも昨年から2日間にわたり開催している。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
23	清滝	その他	人口減少に伴い、小学校も統合の方向で向かっている。教育にお金が掛かりすぎる。子供を産み育てやすい政策も充実してほしい。	子供を産み育てやすい環境の充実に関し、人口減少問題調査特別委員会で2年間にわたり16回会議を開き、検討した。各種の奨学金制度を含め、働く場所の確保、婚活支援、移住定住政策、子供医療費補助などがあるので、活用してほしい。国・県も含め支援策はまだ不十分であるので、引き続き議会の場で訴えていく。	総務
24	清滝	活性化	農協支店統廃合の中で、この地域の支店もなくなる。地域を元気にする政策の一つとして、農業の6次産業化も含め、元気にしてほしい。儲かる農業政策を考えてほしい。	意見として伺う。	産業
25	清滝	その他	汚染牧草は半乾燥状態なので、汁も漏れ出し、被覆も破損している。現状のままいつまで保管していくのか聞きたい。	議会の場でも議論している。再測定も実施したが、適切な管理以外の方策が見当たらないのが現実である。引き続き、国や県に対し、有効な対策を検討するよう訴えていく。	産業
26	清滝	その他	地域の夏祭りを今年も開催する。毎年500人以上の参加者で盛大に開催されており、議員皆様にも来ていただき、この地域を知っていただき、祭りを盛り上げてほしい。	お祭りへの参加を議員に呼び掛ける。	議運
27	田尻	その他	2月に放射能汚染稲わらや牧草の安全保管に関する請願はどのようになったのか。意見書を国、県、市、議会宛に送ったが、議会ではどのように取り上げたのか。牧草液状化対策の具体例として、フィルター活用の提案を出したが。	保管方法の提案を受けている。議会では、清滝と加護坊山の例により安全管理が不十分な実態を示し、ロープを張るなどして、自由に入れられないようにするよう指摘した。それに対し執行部からは、管理は公益社団法人みやぎ農業振興公社に委託しているが、安全性への努力をしていくとの答弁であり、安全管理の徹底を約束させた。秋までに県で測定して、市町村会議で決定することになっている。 また、一時保管のあり方の意見書を全会一致で採択した。岩手県では混焼しているが、灰の処分場がない宮城県では、最終処分場がなく、今後、市町村会議で解決を探っていく。	産業
28	田尻	地域課題	市道沼木通木線と中目通木線の交差点では事故が多く、以前から信号機設置の要望を出していたが、県議会議員の報告会では、県警にまだ届いていないとのことであった。実状はどうなっているのか。	危険な交差点と認識しており、公安委員会に市がお願いしているが、優先順位があり、遅れている。重く受け止めて、引き続き取り組みを進めていく。 【平成28年11月24日現地調査実施】	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
29	田尻	地域課題	田尻ほなみ委員会の安全安心部会で、毎週金曜日、小学生の下校時間2時30分より4時30分まで見守りパトロールを実施している。交通事故防止のためにも市道中目通木線と沼木通木線との交差点に信号機を一日でも早く設置してほしい。申請が止まっているようでは困る。	危険な交差点と認識しており、公安委員会に市がお願いしているが、優先順位があり、遅れている。重く受け止めて、引き続き取り組みを進めていく。 【平成28年11月24日現地調査実施】	総務
30	田尻	その他	待機児童の現状はどうか。子どもを預けられず勤めに行けないという人がいる。待機児童ゼロにできないのか。	これまで年度当初で待機児童ゼロとなった年もあったが、すぐ待機児童が生じる結果となっている。民間で保育所の新設や定員拡大などがある年は減少するが、また新たに預けたい方が増え、待機児童が発生しているのが実態である。 古川地域中心に44人(4月1日現在)の待機児童がいるが、平成29年度に新設開園が1カ所あり、定員増の取り組みとあわせ、85人分増員される予定であり、ここ数年は待機者が解消されてきている。	民生
31	田尻	その他	保育士の待遇改善にどう取り組んでいるのか。	保育士不足は深刻な状況にあり、任期付職員制度を導入して正規職員として採用している。非常勤保育士等の待遇改善は大きな課題として取り組んでいる。	民生
32	田尻	その他	平成26年9月に市から空き家調査の依頼があったが、その調査結果と、雑草が繁茂したままとなっている所有者の不明な空き家への対応は。	昨年度の調査で、空き家候補数は市内で1,873棟あり、1,496棟についてアンケート調査を行っている。そのうち、倒壊等の危険がある特定空き家候補は市全体で57件存在し、市ではそれらへの立入調査の準備を行うなど、対応を進めている。	総務
33	田尻	その他	農地・水保全管理支払交付金事業の件で、28年度も長寿命化事業は実施されているのか。また、事業はどの位の集落が取り組んでいるのか。	平成28年度については県が要望の取りまとめを行っている状況である。 平成27年度において、本事業に取り組んだ組織は27組織である。	産業
34	田尻	その他	市営住宅の空き家2軒の草刈りをしたが、他は荒れ放題であり、今後どうするのか。また、空き家の所有者が判明していて、近くに住んでいても本人に片づける能力がない場合の対策は。	市営住宅の空き家は政策空き家と称し、すぐに壊さないできたが、早急に対応を考えていかなければならない。また、空き家の所有者が分かっている場合は、粘り強い話し合いを行った上での対応となる。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
35	田尻	その他	公民館は地域コミュニティのベースであり、パークゴルフ場は月17万円の売り上げである。3人の常勤の給料は安すぎるので、地域活性化のために、働きがいのある職場として応えられる身分保障や給料などの処遇改善を含め、指定管理のあり方を見直すべきと考えるがどうか。	実態を調査して対応したい。	総務
36	田尻	その他	親の仕事の事情等により、朝ご飯を食べてこられない児童は食べてくる児童に比べ落ち着きがない場合があるが、本市では実態調査をしているのか。子どもの当たり前の権利は保障されているのか。子ども食堂への取り組みの考えは。	本市ではまだ具体的な動きはないが、吉野作造記念館において先進事例を紹介するシンポジウムが開催されている。今後の取り組みを促していきたい。	総務
37	田尻	その他	議会だよりは、大変見やすく愛読している。編集されている皆さんに御礼する。	読みやすい紙面づくりに向け工夫していることに評価をいただき、ありがたい。市民の皆様喜んでいただけるよう、さらなる努力をしていきたい。	情報化
38	志田東部	その他	ささ結を大々的にPRをしてもらいたい。現状では方針が見えず、農協と大崎市の連携、そしてTPPの問題もあるが、今後の対応は。	農業の後継者は若干増となっており、農業の新規就農者への給付金を利用していただき、地域の活性化につなげられるよう取り組んでいきたい。ブランド米については、JAと行政の連携を強化するよう推進していきたい。	産業
39	志田東部	その他	新規就農者支援金は5年間で150万円の給付となっているが、就農給付金の受領だけを目的としている人もいるようなので、良く調べてほしい。	事業の検証評価をしている。事業評価について、次の議会で議論をしていく。	産業
40	志田東部	その他	担い手、認定農業者制度は、市長からいただいている。中間管理事業、隣接の市、町、その町の認定農業をもらわなければならない。市長と県知事の連名だといいが、議会から声をあげてほしい。	現行制度上、市町村毎の認定となる。	産業
41	志田東部	その他	武道館は、県内でも古川が人口の割には一番みすぼらしい。施設の充実を図り、様々な大会を実施してほしい。県武道館も狭い状況にある。青少年健全育成の為にも考えてほしい。	古川武道館は雨漏りをしており、古川東中学校での利用もあり大変不便である。今後の対応について検討していきたい。	総務
42	志田東部	その他	清滝から救急車で大崎市民病院に搬送する際、東北自動車道の救急車緊急退出路のシステムがたまに故障しているようだ。緊急用なのに使用できないのはおかしいのではないかな。	故障の実態について、早急に調査・対応を行う。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
43	志田東部	活性化	大衡村にトヨタ関連の企業が来たが、その関係業者はどうか。大崎市への企業進出の動向は。	石田工業団地に進出した共伸プラスチックや三本木地域に自社工場を建設したスギヤマプラスチックなど、車関係の企業進出の実績もある。	産業
44	志田東部	活性化	人口増、雇用増等に向けた企業誘致の働きかけは。	アルプス電気で工場等の集約を進めており、正規社員50人～100人の雇用増を見込んでいる。	産業
45	志田東部	活性化	少子化が進んでおり、子供たちも他県に就職している状況である。企業誘致の問題は1～2年での実現は難しい。	NPO法人未来産業創造おおさき（MSO）が中心となり展開している、地域の中小企業数社が連携したプロジェクトを大崎市としても支援している。	産業
46	志田東部	活性化	企業が大崎市の古川を超えて高清水に進出しているが、大崎市への企業進出の一番のネックは何か。	地の利は比較的良く、優遇制度も整備しているが、まとまった工場用地を用意できていない。	産業
47	志田東部	その他	子育て支援、医療費助成については、人間依存心が強くなるので、あまり好まない。	子ども医療費助成については、今年の10月から入院も、通院同様に中学3年生まで無料（所得制限はある）になる。参考意見として伺う。	民生
48	志田東部	その他	子どもは未来の宝、地域の宝であり、家庭教育が大事となっている。地区内のほとんどの家庭が共働きの状況にあり、子供たちは寂しそうにしているようだ。	次世代の人材を育てることは大事であり、議会としても取り組んでいきたい。	総務
49	宮沢	その他	ゴミ処理（収集・運搬）等は大崎広域事務組合に委託しているが、法の趣旨に基づき、市が行うべきではないかと考えるが、市の関わりは。	ゴミ収集運搬の許可や関連施設の設置、維持管理などを委託しているが、予算・事業の取り組み情報を、市民、市、議会と共有連携が必要である。	総務
50	宮沢	その他	議会傍聴者にも議案書の配布をしてはどうか。	現在、議案の配布はしていませんが、希望者には議会事務局で貸し出ししている。	議運
51	宮沢	その他	古川地域の湧尻河川公園、師山運動公園の管理のあり方は。	確認して回答する。	建設
52	宮沢	その他	防災無線の放送は、試験放送か。	現在試験放送の段階である。	総務
53	宮沢	地域課題	パイプ柱に設置された街路灯（防犯灯）柱、照明灯の老朽化が激しい。修繕と年1～2基の更新はできないのか	チェック体制を整えるよう担当課に伝える。	総務
54	宮沢	地域課題	市道について、宮沢字塚原地内の歩道縁石が風化により老朽化し、欠損している。改修してほしい。	現地を確認する。（字牛沼2－1周辺）	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
55	宮沢	地域課題	熊の出没情報が多いが、情報提供と対策は。	目撃情報があれば看板設置、防災無線で注意喚起している。警察、農林振興課、各総合支所への迅速な情報提供を願う。	産業
56	宮沢	その他	合併10年間の検証と第2次総合計画策定に向けての議会としての取り組みは	合併10年間の課題の現状は各議員共有している。各意見や提言は地域性が未だに多い。地域性を払拭するのに相当の年月が必要と認識している。	総務
57	宮沢	活性化	これからの地域活性化に向けた各事業の展開は優先順位を判断しながら実施することが必要である。	議会としても人口減少を直視し、市の地方創生・地域活性化に向けた各種計画の策定・実施にあたっては優先順位を十分に考慮したものとなるよう議論を行い、働きかけていく。	総務
58	宮沢	その他	TPP問題と農業振興策への議会の取り組みは。	議員個人の立場で反対運動に参加している議員もいる。国の農業振興策が基幹であり、市独自では全て解決できない。議会としては、「TPPに関する情報公開と国会決議に反する批准は行わないことを求める意見書」、「TPP承認案及び関連法案の撤回を求める意見書」を提出している。	産業
59	宮沢	その他	生活保護受給のために本人と同行した際、相談室はパーテーションによる間仕切りだけで、会話が筒抜け状態で個人情報を守られていない。また、職員の対応も冷たすぎる。	所管委員会で検討する。	民生
60	宮沢	その他	防災無線設置場所の説明会の際、地区の活用策として地区の広報、お知らせに利用できる旨の説明があったが、その後いまだに使用方法、要綱等の話がない。現状はどのようになっているか。	担当課への聞き取り調査の上、回答する。	総務
61	東部コ	活性化	人口減少問題対策としての一歩は、働く職場がないことへの対応だ。企業誘致に向けた努力はしているのか。	北原工業団地造成が完了し、アルプス電気が工場として活用することとなった。さらに、古川地域小野を候補地として調査費が計上されている。	産業
62	東部コ	その他	古川地域荒雄東部エリアのまちづくり委員会は戸数が多いが、コミュニティーセンターへの人の配置がないため、人が配置できるようにしてほしい。また、センターの施設維持管理費は、市負担にしてほしい。まちづくり委員会の単位は1,000戸位にしてはいかがかと思うが、どうか。	コミュニティーの単位が3,000～5,000戸というのは確かに大きすぎるので、地域バランスを考えることも大事だと考える。御意見は議会としての検討課題とさせていただきます。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
63	東部コ	活性化	市に総合運動構想はあるのか。なぜ市の中心部に公式野球場などもないのか。	かつての古川市時代にはあったが、費用がかかりすぎるので県の事業としてやっていたであろうという方向になっている。議会としても必要であると考えているので検討したい。	総務
64	東部コ	活性化	トヨタ関連の工場は古川地域を超えて登米市や栗原市に立地されるが、なぜか。	市はオーダーメイド方式をとっていたものを議会からの指摘もあり、工業団地造成をしての誘致に変えたものの、提供可能で企業ニーズに応えられる用地を用意できていない。	産業
65	東部コ	その他	防災、減災が大事であり、9.11豪雨の際には、総合体育館と古川第二小は避難所として使用できないため、古川第一小に行くように言われた。第1次避難所、第2次避難所をはっきりさせてほしい。	公的施設で受け入れないというのはおかしい。3階建て以上の施設を避難所として確保するのが当然である。災害対策調査特別委員会でも検討する。	総務
66	東部コ	その他	安心して子育てができるように、正規雇用が当たり前の社会にしてほしい。国に向けても求めてほしい。	子育て支援の一つとして、医療費助成制度を10月から通院も中学卒業までとなった。正規社員化は社会全体で努力していかなければならない。	民生
67	東部コ	その他	子ども医療費助成は国として支えるべきものであり、所得制限は撤廃すべきである。	現在は県の動向をうかがっている状況のようである。（議会では国に対し、子ども医療費助成制度を国の責任で行うことを求める意見書を提出している）	民生
68	東部コ	その他	新図書館に創作室をつくるそうだが、公民館的な使い方だと聞く。せっかくつくるなら一人で行っても、そこですぐ何かできるよう、緒絶の館と関連させながら考えるべきではないか。	県美術館にある創作館は、グループに有料貸出するのではなく、無料で個人が使えるようになっている。議会でも取り上げており、検討するとの答弁であった。	総務
69	東部コ	その他	地区内で行方不明者が発生し、ある施設にいるらしいとの情報があったことから、区長、民生委員が当該施設を尋ねたが教えてもらえなかった。警察に相談したところ、警察が大崎市に、両名が間違いなく区長、民生委員本人であることの証明を出してもらって初めて施設側が教えてくれたのだが、そのような手続きまでしなくても当該施設への入所有無くらいは教えてもらえるようにしてほしい。	議会でも検討し、市と相談する。	総務
70	三本木	その他	パークゴルフ場工事の際は、十分な地域の安全への配慮（工事車両等の安全対策・排水対策）をしてほしい。	工事関係者に交通安全対策の徹底を図るよう促す。また、今年度百間堀排水機場に排水ポンプが設置されるので、排水対策についても万全を期すよう促す。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
71	三本木	その他	パークゴルフ場を災害時の避難所になるような施設にしてはどうか。また、全国から人が集まるよう姉妹都市のダブリンのオーガストゴルフ場から芝生を頂き、一部コースに張ってはどうか。	地域の皆さんの意見を聞いて、検討を進める。	建設
72	三本木	その他	人口減少問題対策調査特別委員会と、まちなか再生調査特別委員会の報告を議会だよりになぜ載せなかったのか。特別委員会と執行部で結論は出たのか伝わってこない。議会だよりの内容わかりやすくすべきである。	執行部はプロジェクトチームをつくり地方創生総合戦略を策定した。この中で177事業（総額607億円）を国の事業補助をもらい行っていく。今回は紙面の関係で掲載できなかったが、今後わかりやすい議会だよりづくりに努めていく。	情報化
73	三本木	活性化	10周年の事業だけでなく、観光等PRについても、今後メディアなどで外に向けて発信できるようにすべきである。	議会としても頑張っていく。一過性だけでなく、いろいろな角度から考え、総合的に大崎市を発信していく。	産業
74	三本木	その他	三本木に住みたい人が多いが、空き家を貸してくれない・売ってくれない、建てる場所がない。若い人が住めるよう団地造成を進めてもらいたい。	稲葉地区では民間業者が進めている。鹿島台地域では、鹿島台駅東で行われているので参考にしては。市有地もあるので有効活用を協議したい。	総務
75	三本木	その他	夜間に三本木総合支所を利用する際、冷房を使用させてほしい。	夜間は一定時刻になると全館の冷房が止まるため、事前もしくは必要時に申し出ていただければ対応可能である。	総務
76	三本木		空き家はあるが、貸したくないし、売りたいくない。	核家族化が進んでおり、民間の宅地開発に頼らざるを得ない状況にある。	総務
77	三本木	その他	太陽光の設置にあたり農地から雑種地に地目変更したら、固定資産税が76.61倍になり、異常な課税のあり方と抗議した。固定資産評価委員の人選に問題はないか。評価額と実勢価格の差が5倍程度までなっているケースもある。本件について市から回答があったが、納得できる内容となっていない。	持ち帰り、調査する。	総務
78	三本木	その他	パークゴルフ場と新世紀公園に花を植え、多くの人を迎えたいので、市に対して働き掛けを。	地域の皆さんの意見を聞いて働きかけを進める。	建設
79	三本木	地域課題	大豆坂地蔵尊を昔の賑わっていた頃のように復活させたい。何か手立ては。	意見として伺う。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
80	三本木	地域課題	三本木総合体育館・野球場は市内だけでなく、市外からの利用者も多い。屋根修理により雨漏りは直ったが、屋外トイレは汲み取り式となっているので、水洗化の計画はないのか。また、館山公園、桜つつみ公園の周辺整備計画（トイレ・駐車場）は。	野球場の屋外トイレについては、高松宮杯の全国大会が予定されており、館山公園については今年水洗トイレの設置が計画されている。大会に合わせた整備が計画されている。	総務
81	三本木	地域課題	新沼地区・高柳地区の水害時の冠水対策を早急に行ってほしい。	市道冲高柳線については来年度測量設計に着手し、かさ上げ工事を行うこととなっており、長堀川改修についても早期実現に向け、県に強く働きかけていく。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設
82	休塚	地域課題	地区内の旧国道（県道）の緑地帯の除草は企業のボランティアで進めているところと、放置されているところがある。車道と歩道の間に土砂が堆積したり、雑草が繁茂または歩道に水たまりが発生している箇所がある。	県土木に意見を具申したことがあるが、予算の関係で2～3年に1回のペースでの対応となっており、心もとない。安全上から議会、常任委員会としても県に働きかけていく。	建設
83	休塚	地域課題	富永小学校周辺の道路が未舗装なので改善を願う。	要望として伺う。	建設
84	休塚	その他	ミニデイサービスの開催に合わせ、議会報告会を設定したら参加者が増えるのではないか。	意見として伺う。	議運
85	休塚	その他	社会福祉協議会の事業は小さな範囲、事業予算規模で行っている。チャレンジ交付金も事業規模を大きくするのではなく、もっと応募しやすくすればよいのではないか。	応募しやすいシステムについて検討していく。 なお、現行において、より応募しやすいステップアップ事業交付金（上限20万円、ヒアリング審査）の活用を検討いただきたい。	総務
86	休塚	その他	学校の統合について、跡地利用はどのようなになるのか。	地域の声を大切にしながら、廃校後の活用について今後も議論していく。	総務
87	休塚	その他	地域の活用策を地域に押し付けるのではなく、行政からの活用案の提示も必要と思う。	若い人たちのために塾を開設しているところもある。活用策を考えていきたい。	総務
88	休塚	地域課題	防犯灯のLED化については、地区での切替要望があるため、既存のものLED化を含め、予算を拡充してほしい。	議会としても働きかけをしていく。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
89	北引田	地域課題	公共交通について、宮沢地区公民館において議会からヒアリングがあったが、フィードバックされていない。どのようなになっているのか。	26、27年の総務常任委員会で開催したヒアリングをもとに、その後、市当局への意見・要望を申し入れ、本年5月に大崎地域公共交通網形成計画が策定された。今後この計画が活かされ、各種要望の実現に議会として取り組む。第2次総合計画で具体記載があると思うので注視する。	総務
90	北引田	活性化	農商工連携や6次産業化事業の具体的な戦略は	6月議会の市長行政報告でも農商工連携や6次化事業は弱い。工業面はNPO法人未来産業創造おおさき(MSO)などの活動で一定効果が見られるが、農業分野は一次産品をいかに商品化できるか、デザイン、流通を工夫する必要がある。鳴子温泉地域では、「里山カフェ」、「キッチンなの花」などの動きが見え始めている。	産業
91	北引田	地域課題	高倉地区の中心地は小学校であり、小学校の統廃合による振興計画をどう考えているのか。併せて、高倉小学校統廃合後の活用策は。	地方創生戦略などの計画では、地区振興策に弱い面がある。第2次総合計画に地区振興計画策定が予想されるので、議会では9月定例会に特別委員会を設置し、議会の意見を取りまとめていく。教育委員会では31年4月に向けて古川西部地区の小学校統廃合を目指している。何よりも地区住民の理解を前提としている。施設・跡地の活用策も当然協議される。	総務
92	北引田	その他	28年度高倉地区の建設部関係の事業計画はどのようなになっているか。	高倉地区の本年建設部主要事業は記載されていない。なお、小規模な維持管理事業についてはどの地区もその緊急性で対処されている。	建設
93	北引田	地域課題	北谷地内の生活道の劣化が激しい。文書写真を添付するのでお願いしたい。	要望書はお預かりする。維持管理は計画をもって行っているのご理解願う。 ※所管委員会で検討必要。文書添付【平成28年8月29日現地調査実施】	建設
94	北引田	地域課題	堤根行政区長からの伝言依頼。前の議会報告会でお願いした。通学路となっている幹線市道の改修はどのようなになっているか。	昨年の堤根会場の発言内容にも記載されており、内容については、市当局へ伝達済みであり、本年度着手する。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設
95	北引田	その他	ふるさと納税の用途について、広く全市民のために活用していただきたい。	意見として伺う。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
96	松・老	その他	松山斎場付近の県道のカーブは危険である。新しい斎場の建設計画は進んでいるのか。	大崎広域事務組合の事業として計画中で、桑針地区、北浦地区、中埜地区、小野地区の4カ所が候補地である。コンサルの結果桑針地区になったが、地区同意が不十分のため、広域では地区同意を得て進めたいとしている。また、H32年度には古川地域桜の目地区に熱回収施設を建設予定である。	総務
97	松・老	その他	新しい斎場の候補地は4カ所と聞いているが、どうなのか。	候補地は4カ所であり、28年度中に住民説明会を行い、建設地を決定する。松山地域は8月頃になる。29年度の基本設計、30年度に実施設計、31年度から建設工事の予定である。将来の斎場は、大崎西部と大崎東部の2カ所となる。	総務
98	松・老	その他	議会だより臨時号(46号)で、新議長の挨拶に「議会は市民の与党として」という表現があったが、そういう言い方でいいのか。	議長の挨拶の中での表現で、本人の思いを書いたものをご理解をいただきたい。	情報化
99	松・老	その他	農業の衰退を議会としてどう捉えているのか。	議会ではTPPの影響も予想されるので、活発な議論が展開されている。市においては、「こだわり農産物PR推進事業」で米の販売促進や「園芸作物銘柄確立対策事業」による園芸施設等への助成、「アグリビジネス創出事業」での食品農産加工施設の改修や整備への助成等も実施しており、今後も議会として議論を重ねていく。	産業
100	松・老		防災ため池の管理に5万円を頂いている。ゴムシートの修繕はしていただいたが、土砂が堆積して3分の1以上溜まっているので、土砂の撤去をしてほしい。	ため池への土砂の堆積は課題となっているが、今後も状況を見極め対処していきたい。 【平成28年10月13日現地調査実施】	産業
101	松・老		大崎市には2,000カ所以上のため池があるといわれているが、松山にも4つの大きなため池がある。担当職員からは、ため池が多くて対応できないと言われた。	ため池への土砂の堆積は課題となっているが、今後も状況を見極め対処していきたい。 【平成28年10月13日現地調査実施】	産業
102	松・老	その他	市政だよりで、集会所の改修補助が1,000万円75%補助等大幅に拡大した。以前の補助で既に改修したところには、さかのぼって助成はできないのか。	地域ニーズに応じて制度内容を拡充してきており、さかのぼっての助成はできない。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
103	松・老	地域課題	松山地域に市有地は数か所あるが、金谷地区の山の土を提供して、更地にできないものか。市有地有効活用策の考えは。	マリスの南側の残土は公共事業で活用した。金谷の山の土は活用していきたいが、事業が現在は見当たらない。これから活用策を市へ提言していく。マリスでの商業用地の問題は、議会でも問題提起されているが、今後も議論していきたい。	建設
104	松・老	その他	地域の活性化には、人・もの・金が大事である。人材の育成の為に、知恵を働かせてほしい。	若い職員のワーキンググループ、30代、40代の職員の研修制度の工夫が必要。地区公民館でも若い職員が頑張っており、研修が着実に反映している。まちづくり条例ができ、市民と職員が企画力を持ってテーブルに着くことが大事である。	総務
105	松・老	その他	昨年の議会報告会の回答は文書でほしかった。今回の取りまとめを是非文書でお願いしたい。	所管委員会に仕分けをして、全項目を協議し、報告書としてまとめることにしている。なお、報告書はホームページでも公開する。	情報化
106	松・老	その他	松山高校と下伊場野小学校の現状について伺う。	高校の再編には、2年間定員を割れば、協議することになる。松山高校は今年も定員割れしている。特徴ある学校として県に提言していく。 下伊場野小学校の児童は、27年度は24名、28年度は22名、29年度は20名とみている。複数の複式学級となっており、統合が課題になっているが、保護者や、地域の皆さんとの合意には至っていない。教育委員会では、理解を求めながら慎重に進めていくとしている。 伊場野小学校は、水辺の学校としての特徴があり、地域づくりの拠点になっている。	総務
107	松・老	活性化	市役所本庁舎の建設計画はどうか。また、商店街はシャッター通りとなっている。活性化の考え方は。	建設場所は、現本庁舎の北側の駐車場付近となっている。議会では、各地域の中心地域の活性化についても議論をしている。古川の中心市街地では、今後、図書館、本庁舎、消防本部庁舎の建設計画が進んでいく。	総務
108	松・下	その他	下伊場野小学校の統合問題について、現在は話し合いはされていないが下伊場野小と松山小と共同の行事を行っても良いのではないかと。	合同行事を行っているという聞く。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
109	松・下	活性化	J A 古川伊場野支店が平成29年1月31日で閉鎖する。さらに下伊場野小の統合となると地域の活性化は大きく損なわれる。地域活性化の視点で考えてほしい。そのためにも学区の見直しを図るべき。松山地域との境に住んでいる三本木小の児童は、下伊場野小へなら歩いて5～6分で通える。また、何らかの受け皿、例えば障害者の受け入れなど児童を増やす方法を考えてはどうか。	小規模校の良さもあるので大切にしたい。統合のルールにのせるということではなく、大規模校と経験できるものを合同事業として取り組むものは良いことである。かつて、下伊場野小を存続させるために松木団地を造成した。若い人たちに住んでもらい地域の活力を旺盛にすることも目指し、一定の成果はあった。	総務
110	松・下	その他	下伊場野小でしかできない特徴のある学校にはどうか。	提言として伺う。	総務
111	松・下	地域課題	新志田橋開通後、通勤者の車が朝晩の混雑回避のため、中谷地行政区内を通るので、交通安全上、事故に遭う確率が高くなり迷惑している。地元ではかえって不便になったとの声もある。その解消のためにも、下伊場野山王線はいつ開通するのか。	下伊場野山王線は、平成28年度が実施設計、31年度の完成予定である。市が整備し将来的には県道とする計画との説明を受けている。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設
112	松・下	地域課題	冬場になると危険なので狭い市道の側溝に蓋をするなどの対応をしてほしい。	現場を確認して対応する。	建設
113	松・下	地域課題	志田橋をおりて三本木方面に行く場合の直角に曲がる道路の形状は、冬場の事故が懸念される。対策を講じてほしい。	関係機関に内容をお伝えする。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設
114	松・下	その他	新図書館の周辺の道路が狭いが、どう整備していくのか。	建物の裏側は歩道付の2車線に、NTT側は一部買収して拡幅、東側も買収して拡幅し、一気にはいかないが、いちよう通りまで、できるところから広げていく計画である。また、敷地のスペースを見極めながら、立体駐車場も考えている。	建設
115	松・下	その他	乗り合いではなく、他市町で行っている市内循環バスを運行できないか。また、これまで市民病院本院へ乗継に苦労しながら通ってきたので、乗継をスムーズにしてほしい。	6月議会で5月に策定した大崎市公共交通網形成計画が示された。午前1便を行きの便、午後1便を帰りの便として市民病院本院経由にしている。また、地域内交通が古川地域を除く各地域で運行され、松山地域では7月より新料金で再スタートした。いっそう利便性の良い体制づくりに努力していきたい。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
116	松・下	その他	新設予定のパークゴルフ場は何ホールの規模か。	54ホール、6コースで県の事業だが、市が県費で造成する。平成28年から30年まで造成工事、芝生の養生や付属の建物などの建設を行い、31年4月オープンとなる計画である。	建設
117	松・下	その他	斎場計画の進捗状況は。	平成33年完成に向け建設候補地4箇所、谷地中（古川）、北浦（美里）、中塚（美里）、小野（古川）の話し合いを始めたが、第1候補地の谷地中が難色を示している。大崎広域行政事務組合では、28年度中に決めたいとしている。	総務
118	松・下	その他	放射能汚染稲わらの保管はどうなっているのか。	約733トンと7地域全てで保管している。また、汚染牧草も全地域で約5、293トン保管、松山地域では下伊場野刈敷下1箇所、ロールで81個保管している。稲わらは県管理、牧草は市管理だが、安全管理の徹底に不十分さが見られるので厳重保管を県、市に申し入れを行っている。	産業
119	松・下	地域課題	下伊場野公民館でレクダンスの練習をしているが、床がデコボコでつまづいたりして危険だ。改修してほしい。	施設全体の老朽化に伴うものと考えられるので対応していきたい。地元から要望書を提出していただくと進めやすい。	総務
120	松・下	地域課題	主要地方道古川松山線の鳴瀬川堤防から下伊場野におりて来る進入口に通行止めの表示看板があるのに通行させているがなぜか。	今後整備される下伊場野山王線に接続する道路だが、道路周辺の水田の所有者や花ヶ崎地区住民の通行の利便性を考えてのことであり、看板については確認する。 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設
121	上野目	その他	小学校の統廃合の整備計画の進捗と、統廃合後の空き校舎の利活用の考えはどのようになっているか。	平成30年4月に岩出山地域5校を岩出山小学校に統合する予定で協議を進めている。平成26年度に各地域で開催された教育委員会主催の懇談会では、古川西部地域が平成30年度以降、鳴子温泉地域が31年度以降、古川北部地域及び田尻地域が平成33年度以降に児童数の推移を踏まえながら教育環境を整備していく計画が示されており、閉校後の校舎利活用の検討までは至っていない。議会では適時、その有効活用に向けて検討を重ね、提言をしていく。	総務
122	上野目	その他	上野目地区の高齢化率は40%位である。地域総合支援事業が10月スタートするとのことだが、支援事業の具体策が見えない。	議会に対し具体的な説明はないが、包括支援等として、地域支援コーディネーターを張り付ける予定と聞いている。	民生

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
123	上野目	その他	人口減少対策は地域とマッチしていないのでは。若者の定住対策等と具体策を提言してほしい。	各常任委員会を超えて問題視している。古川地域でも統合問題を抱えている。若い世代への問題提起等も考えている。	総務
124	上野目	地域課題	真山小学校も統合対象の小規模校、小規模校ならではの利点もある。統合後の心配、いじめ、通学、進学等、幼稚園、保育園、遠くなれば一層送迎も問題であるのだが。	統合後の対策として、送迎等は当然考えなければならない。生徒数が多くなり、学校生活にライバル意識が芽生えるメリットがある。	総務
125	上野目	活性化	合併10年、合併時14万人余り、人口は減少の一途、あらゆる面で合併を検証し今後の対策に活かしてほしい。	第2次大崎市総合計画に生かされるよう議論していく。	総務
126	上野目	その他	敬老会は地域で実施している。プライバシー問題等で名簿の作成もできず、活動に支障を来している。	地域のリーダーがこまめに情報収集し、把握することも一つの方法である。	民生
127	上野目	地域課題	熊、イノシシが出て大変である。議会や市で対策を考えてほしい。	市ではハンターの確保に一生懸命である。防護柵の貸し出しも行っている。	産業
128	上野目	その他	旧岩出山ではたくさんの散策道を作ったが、草や木々が繁茂して昔の面影がなくなった。対策を考えてほしい。	関係部署へ内容を伝える。	建設
129	大貫	その他	議会において3.11大震災から5年以上経過してから、災害調査特別委員会を設置したとのことだが、9.11水害もあり対応が遅かったのではないか。	災害発生時における議会の対応は、各常任委員会において、調査し対策などを協議してきているが、3.11大震災は市内全域に渡る災害であり、電気・電話が不通となり災害本部や総合支所対応で、臨時議会が開けなかった。また、9.11豪雨災害はある程度限られた地域の被害だったが、事態の緊急性を鑑み、災害対策本部の行動を優先したため、議会への対応説明が遅れた。これらのことから、常任委員会の調査活動と組み合わせながら、速やかに全議員が横断的な調査活動ができるよう設置したものである。	総務
130	大貫	その他	9.11の水害時には、水田が3～4日に亘り冠水した。栗原・登米と接しているため、他市の職員や議員は、何度も現地に駆け付けていたが、大崎市は、現場を訪れる職員や議員の姿は、本当に少く残念である。他に誇れる大崎市になってほしいし、そうした姿勢が住民に安心感を与えると思うがいかがか。	9.11の水害では、田尻管内各所で氾濫した。遅れながらもその場所には、2日目に、現地を確認し、総合支所と対応策を協議した経緯がある。作物被害状況の調査は、農水省や共済に現場を確認し対策を講じた。ご指摘を真摯に受け止め、早期に現場確認と地元の皆様との協議に入る体制の確立に努める。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
131	大貫	その他	長根地区に迫川に流れる山王川がある。この川に、公道を横断し私有地の下を通る、約93mの隧道（ずいどう）がある。（昭和7年建造）。何度も崩れそのたび復旧しているが、経年劣化もひどく現状のままでは、大変不安である。修復などの対策を早期に講じて欲しい。	所管の建設常任委員会において現地調査を行い、対象潜穴がどこの管理なのかなど方向性を含め確認し、その結果は、総合支所を通してお伝えする。 *（班長が現地確認の上、写真を田尻総合支所に届けた。市の管理ということであった。） 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設
132	大貫	その他	大崎市産米は、どこのスーパーの店頭を見ても、なかなか見当たらない。また、登米市などは、コメの生産額より畜産物の生産額の方が高い。畜産に関し他の市町では、乳牛導入に対する補助金など、独自の補助制度があるが、大崎市には見当たらない。大崎市は農業の中で何を売り物にしようとしているのか。また、畜産農家に対する手当てを考えてほしい。	大崎市の販売戦略は、他市と比べ見劣りしている。コメに関しては、新品種「ささ結」を売り出そうと、今年は30ha栽培し、来年度は100～200ha作付を見込んでいる。 畜産に関しては、肉牛には支援策があるが、乳牛には見当たらないので、提言として受け止める。	産業
133	大貫	その他	合併10周年を迎えるが、合併の効果が見られない。行革により人件費の削減に努めたと聞くが、総合支所職員数も少なくなり、災害対応に不安が残るため、職員の増員を望む。	行革により、職員数は合併時の1358人から約400人削減され、また組織機構の見直しにより、総合支所は3課体制から2課体制となっており、職員数も減員された。 職員の適正配置については、現状を踏まえて十分に検証し、有事に速やかに対応できる体制が取れるよう議会でも訴えていく。	総務
134	大貫	その他	合併時、7色に輝く虹がイメージされたが、今それぞれの地域を色で例えると、田尻はどんな色か。	単純に何色と表現することはなかなか難しいが、それぞれの地域の特色を生かしながら進めていくことだと理解してもらいたい。	総務
135	大貫	その他	20万都市構想があったが、人口減少問題を考えるとき、人口減に対し、どのように歯止めをかけようとしているのか。また、13万5,000人プラス交流人口で20万人とのことであるが、議員は確認しているのか。	20万都市構想は市の重点目標・プロジェクトであり、この方針は変わっていない。今後、第2期総合計画を策定するが、議会でも特別委員会を設置し、審議していく。	総務
136	大貫	活性化	観光公社の考え方と市当局との対応に関し、連携が取れているのか。	観光振興ビジョンを作成し、観光客誘致のために一般社団法人みやぎ大崎観光公社と連携を図っている。また、新規事業として教育旅行を誘致し、首都圏や関西圏からの修学旅行を受け入れ、交流人口の拡大につなげていきたいと考えている。観光施策には専門性が必要であり、職員数の増員も議論していく。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
137	大貫	活性化	姉妹都市例えば大東区との交流に関し、幹部同士の交流はあるようだが、市民レベルでの交流が感じられない。民間の交流も含め、人と人が築き上げた実績の積み重ねが、交流人口増につながるのではないか。	提言として受け止める。 三本木では、横浜港南区・江東区と、民間レベルによる交流活動を長年行っており、子供達の相互訪問や、農産物の直売などを行っている。災害時には多大なご支援もいただいた。あまり行政に頼らない民間交流も意義があると思う。	総務
138	大貫	地域課題	山崎東から中間地居への蕪栗沼に通じる直線道路の一部470メートルが舗装されていない。雁を観察する人たち等が砂利道を通るが、その車の音やほこりに驚き、雁が飛び立ってしまう。舗装してほしい。	建設常任委員会で現地を調査確認する。 *（当面は舗装が難しいので、砂利を敷いて対応する。・・千葉田尻総合支所長） 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設
139	大貫	地域課題	北小塩から大貫を通る県道（登米線）の、のり面の草は刈っているが、縁石付近に残る草が生繁っている。危険なので刈り取ってほしい。	地元の皆様の協力体制も大切である。作業の安全性なども必要なので、現地を確認し、県土木事務所に連絡する。	建設
140	大貫	その他	河南築館線で、木が生茂り枝も県道に被さり、落葉が側溝の流れを止めた箇所がある。側溝の落ち葉は除去していただいたが、枝の伐採は、県では予算がないという。地元でやろうとしたら、作業の安全性は保てるかと言われた。どうすればよいか。地元で取り組んでも良いが、どのような手順を踏めば可能になるのか、指導してほしい。	地権者の理解と地元の協力が必要である。作業の安全性なども必要なので、現地を確認後、県土木事務所と協議・確認して連絡する。 *（班長が現地を確認の上、地権者から伐採の許可をいただいたうえで、安全に配慮し伐採する旨、県土木事務所長に指導をいただき、区長に連絡済。）	建設
141	大貫	その他	期日前投票率が高くなった。しかし、投票率が低い。立会人が多すぎるから、若い人が投票に行き辛いのではないか。	選挙の公正・公平を保つための制度であり、ご理解いただきたい。	総務
142	大貫	その他	衆議院選挙で市内が2つの選挙区に分かれている。1つの選挙区になるべきではないか。	衆議院選挙で大崎市が2つの選挙区に分かれていることに対し、市議会でも1自治体1選挙区との意見書を提出している。	総務
143	大貫	その他	蕪栗沼周辺の白鳥地区は平成9年耕作をやめたが、現在その地域は、年々環境が悪化し、草が生い茂り、雁が降りられる面積が少なくなった。田んぼに戻し、冬だけ水を張る方向に戻しても良いと思うようになった。しっかり管理をしてほしい。	平成9年から、遊水池の形で協力をいただいております。湿地としての位置付けとして管理している。 【平成28年10月13日現地調査実施】	産業
144	大貫	その他	合併時の継続事業で、宝江水路だけが未完成である。基盤整備の方向性の中での改修との案もあるが、早期に対策を講じて欲しい。	県に確認したところ、圃場整備事業（溜池等整備事業）として整備したいとの事で、31年から36年の事業計画のようである。調査事業に2～3年かかることとであり、議会としても県との連携を計りながら、引き続き早期完成に向け、取り組むよう要望していく。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
145	鹿・公	その他	学校給食で米飯週3日ご飯を持参させるのは大変である。	米飯持参方式の継続は検討を要するものと理解する。市内の給食は、自校方式とセンター方式で実施されているが、市教育委員会と協議してほしい。	総務
146	鹿・公	その他	スクールバスの時刻と便数が変わったことにより児童生徒の利用が大変不便になっている	スクールバスは、自宅・学校間の距離だけではなく、防犯、害獣、地吹雪等から通学の安全を確保する観点で、多くの地域で要検討の声がある。市教育委員会と率直な協議が必要と思う。	総務
147	鹿・公	活性化	鹿島台駅舎も新しくなり、新たな街の活性化の方策をどう考えているのか。	過去に議会でも議論している。	建設
148	鹿・公	その他	遊び場が少ない。公園は森の中では「憩いの森」など使い勝手が悪い。	意見として伺う。	建設
149	鹿・公	活性化	シャッター通りと空き店舗対策で、他の地域の取り組み情報は何かないか。	支援メニューは多くあるので、さらなる情報提供に努めていきたい。	産業
150	鹿・公	その他	野蒜より震災後引っ越ししてきた。8・5を経験しながら側溝整備が不十分ではないか。早く整備してほしい。「東北本線遊水地」になると役場には何度も申し上げているのだが、まったく改善されない。側溝の管理は改良区で、責任は役場というのは矛盾している。	水路の排水不良による生活環境への影響に大変申し訳ない思いである。市では、上流部に新たな遊水地を2年計画で建設する計画に着手している。さらには、排水路の浚渫に取り組み、排水機能の確保と滞水解消に努めている。水路の管理は、農地への用水路であり、改良区が関係し、住宅地を含めた排水機能もあるがゆえに、行政も責任を持って関係している。関係地区議員は承知しているので、解決に向けて排水路整備計画に載せて実現できるよう努力中である。 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設
151	鹿・公	その他	スクールバスの利用について、冬期間の健康福祉センターを開放して、バスの待ち時間の寒さ対策と学習指導も同時に行ってほしい。	健康福祉センターの開放活用については、センター側との協議が必要である。放課後児童の学習指導については、NPOやボランティア等、支援協力者の確保も必要となるのではないか。	総務
152	鹿・公	その他	圃場整備後、本換地終了後にもかかわらず、何年も生活道の舗装整備が行われない。理由はわからないが、早く何とか整備してほしい。	後日、現場、執行部確認の上、状況を後日回答する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
153	鳴・公	その他	目的税である入湯税を源泉の維持管理経費に活用できないか。目的税の趣旨を生かしてほしい。	源泉の維持管理に苦勞していることは聞いている。温泉旅館組合、観光協会として市長に新たな支援制度を要望してほしい。産業常任委員会として8月に鳴子温泉の現地調査に入っている。入湯税は一般会計に入り紐付きでない。平成28年度予算で入湯税87,703千円、使途は観光費に1億9,900万円。入湯税ということだけでなく、観光・温泉事業にもう少し目を向けてほしいと言っている。源泉維持管理技術の継承も取り上げていきたい。	総務
154	鳴・公	その他	先日、地熱エネルギーに関する調査発表があった。太陽光発電にかげりが見え始め、参加者はファンド業界の方が多かった。乱開発による影響が危惧されるため、温泉保護区域の見直しや乱開発を防ぐ規制、条例化が必要ではないか。 また、温泉と電源としての使用量の違いは大きいので規制が必要である。 入湯税1億5千万円の時代は、5千万円で観光協会がPR事業を行ったが、鳴子峡のクローズによりマスコミ露出度が低下しているため、PR事業の拡充を願う。また、宿泊業の経済効果は地元仕入れによる地域活性化、従業員の雇用により、その効果は企業誘致に匹敵する。この視点からPR予算を確保してほしい。	鳴子温泉地域でも地熱開発が起きようとしているか情報収集していく。 観光振興ビジョンが策定され、鳴子総合支所に分室を設置するなど力を入れ動き出しているため、入湯税にこだわらず、皆さんと盛り上げていきたい。	産業
155	鳴・公	その他	いさせん旅館の裏山であるが、大雨時の土砂災害が心配である。砂防ダムはどうなっているか。	砂防区域かどうかも含め調査する。	建設
156	鳴・公	地域課題	高友アパート横の水路の通水を希望する。	水路通水希望についても、中鉢議員から現地を確認し調査する。	建設
157	鳴・公	その他	ウジェスーパーの撤退で買い物が不便である。誘致できないか。	民間の商業ベースなので、市で関わっての誘致は難しいが、側面からの支援をしていきたい。	産業
158	鳴・公	その他	PR不足、若い人は仙台へ、仙台空港への直通バスが必要である。	大崎市独自では難しいので、県との協調が必要である。模索していきたい。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
159	鳴・公	その他	旅館数が40年前の半分になった。教育旅行では民泊、温泉宿泊ずつで活性化を。高校の相撲大会があったが、1、2件の大きなホテルにまとめて入ったので地元としても盛り上がりには欠けた。	来年2,000人規模のインターハイがあるので分泊を要請していく。鳴子温泉地域の観光については、執行部も議会も真剣に考えている。鳴子温泉地域の在住者のみならず、大崎市在住者すべての人が鳴子温泉をPRしていくべきであり、広域的な連携も必要である。教育旅行は鬼首地区で3年前から取り組んでおり、七ヶ浜町立向洋中学校の生徒100名がペンションに宿泊した。今後も教育旅行や鳴子温泉郷のPRを推進していく。	産業
160	鳴・公	その他	地方創生交付金について、国の方では地域への投資金という趣旨で使い勝手が良く、地方頑張れということだが、市の消極的な取り組みが遺憾である。もっと積極的な意識改革を願う。 自営業30年、商売を始めたころは、人口1万2,000人、現在は半減。人口増やすまちづくりを。	人口減少問題対策調査特別委員会の報告は1ページに圧縮している。実際16回の委員会で調査・検討・議論をやってまとめた。その内容は、執行部が策定した地方創生総合戦略にも反映させた。議論となったのは、子育て環境も大事だが、総合的に考えれば、雇用の安定によって定住できる、税金を納め、結婚・子育てができる環境づくりが重要である。子ども医療費助成もクローズアップしてやってきた。大崎市では6月定例会で明らかになったが、10月から中学3年生まで通院・入院も無料化する。中長期的にやるものと即効性のあるものを議論してきた。三世代向けのリフォーム助成、新婚の方の住宅助成など、幅広い分野にわたる施策にはいかに財源を確保するかがこれからの課題。 全国共通の課題だが、大崎市でやれるところはやっつけていこうという状況である。	総務
161	プラザ	その他	中区の人口は738人、うち70歳以上が88人、60歳以上が130人である。市の広報は読まない人が多いと思われるので、旧古川市で配布していた健康カレンダーを広報の予算を少し削って作成すれば、読む人が増えるのではないか。	アパート住まいの特に若い世代は地域行事に不参加である。広報の役割の検証と健康カレンダーの復活についても可能かどうか確認していく。なお、古川地域以外は商工会等でカレンダー方式の地域行事表を作成し、全戸配布している。	民生
162	プラザ	その他	9・11東北豪雨の検証は行ったのか。ボランティアが動けず、言い合いになったと聞いているが、3・11大震災の教訓が生かされなかったのか。市、社協は、どう動いたのか。	検証をし、県との話し合いも行っている。ボランティアについては行政も入ったが、これまで同様に社協に全面的にお願いしている。議会として細かく詰め切れていなかったことは否めない。これまでの反省を踏まえ、今後に備えるために6月議会で災害調査特別委員会を設置した。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
163	フブラザ	その他	議会での行政視察を生かしたものが計画に入っていないと感じている。10年後、20年後を見据えた取り組みが必要だ。成果と費用を議会だよりに掲載すべきである。	成果の掲載をせず、市民の皆様に伝え切れていないことは率直に反省する。ただ、視察結果をどう市政に繋げたのかはすぐ結果が見えるものばかりではなく長期になる場合もあり、これまでの成功事例の中には視察結果が生かされているものも多い。また、議会だよりへの掲載については、限りある紙面のため載せていないが、情報化対策特別委員会で検討していく。	情報化
164	フブラザ	その他	防犯灯の交換に毎年10～20本分、3～6万円位の支出をしているが、LEDに換えたら3～4倍となった。現在7本をLEDに交換しているが、21万円かかり、町内会費の4分の1になってしまう。1～2割補助してほしい。また、新設の場合は補助がでるとのことだが、そうなのか。	市では毎年6月頃に各行政区の街灯組合に文書で、防犯灯の交換、新設の要望を聞いている。電球や器具などの交換は街灯組合負担、電気料は市からの50%補助となり、新設は100%の補助となる。	総務
165	フブラザ	その他	防犯灯の電球交換へはまちづくり協議会で補助している地域もあり、統一化されていない。電気料もかさんできているので、1～2灯の工事でも単年度決算なので、町内会費への影響は大きい。修繕費を1～2割補助できないか。	担当部署に説明し、確認する。	総務
166	フブラザ	その他	合併10周年の検証をしても良いのではないか。良いところ、悪いところを突き詰める場が必要でないか。そうでなければ次の10年の展望が出てこない。次の10年に向けてコンパクトシティを作るために適正化都市計画が出され、市とまち協の役員と意見交換会があった。この頃、執行部から提起されてきている。議会も部署を決め、集めて意見交換をしても良いのではないか。	議会には4つの常任委員会がある。市の担当部が集めるのとは少々異なるが、作ろうとする政策へどのように生かすかは執行部、議会とも同じスタンスである。議会からのアクションが薄いと言われればそのとおりである。指摘を受け止め、対応していきたい。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
167	南コ	その他	合併後10周年を迎えるが人口減少が進んでいる。各議員のそれに向けた方策を伺う。	<ul style="list-style-type: none"> ・松山地域に2つの小学校があるが、児童数が激減している。新たな宅地造成に定住人口増加が必要であり、それに向けた交流人口の拡大が必要である。 ・古川地域の江合地区の北側に更に岩出山地域の各小学校児童が激減している。それを思うに定住策が必要である。トヨタ系への雇用拡大を期待したが成果がない。一方新規就農者等に技術資金が必要である。 ・子ども医療費は中学生卒業まで通院費が拡大した。若者の各種定住策が総合計画に盛り込まれ実施されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・本市の人口動態は古川地域だけが増加している。また穂波地区や古川駅南地区等に定住が増えている一方、まちなか再生として市役所周辺整備開発が進む。一方若者の結婚促進として雇用条件の改善及び子育て環境の充実が必要である。 ・以前は農業や林業が古川地域の経済を支え、それによって七日町を賑わいがあつた。今後も基本は農業であり、一方北原工業団地は50人～100人の雇用が拡大される。大崎市議会のさらなる活性化が重要である。 ・子ども医療費拡大になるが、所得制限をなくすよう提言した。待機児童は来年に解消する。三世帯同居等子育て環境の整備に取り組む。地価が高いので企業誘致策を改善すべきである。 	総務
168	南コ	その他	保育士の給料であるが、臨時職員にもボーナス的なものを支給すべきと思うが。	今後も民生常任委員会で調査検討を重ねていく。	民生
169	南コ	その他	第三小学校周辺も人口減少が起きている。一方、七日町等も寂しくなっているようだ。	緒絶川周辺地区及び市役所周辺整備等と併せて道路整備する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
170	南コ	その他	おおさき婚活支援センターの活動内容は。	婚活支援センターでは、登録者に対しセミナーやイベント、個別相談などの各種サービスを提供している。また、センターの仲介により、出会いの場をセッティングするサポートをしている。 平成27年9月1日から平成28年5月末日までの実績は、登録者が114人（男性79人、女性35人）で、イベントの実施は9回、カップル成立が12組となっており、婚活業務のお手伝いをしていただくサポーター登録者は30人となっている。	総務
171	南コ	その他	第五小学校周辺は、人口、住宅世帯が増えているが、水害が心配である。	建設常任委員会で7月8日に災害復旧状況を調査した。渋井川は県管理であるが、復旧が進んでいる。	建設
172	南コ	その他	防災無線が十分聞こえないが、音量は高くないのか。	1基局から700～800mの範囲で設置されている。未整備地について順次整備される。	総務
173	南コ	その他	子ども医療費助成の所得制限について、所得の多い人は納税額が多いので所得制限をなくすべきである。近隣の加美町、大和町、栗原市等は制限がなく、子育て支援の観点からも制限をなくすべきである。	所得制限は扶養家族数及び家族内の給料の高い人が基準になっている。制限をなくすためには1億円財源が必要とのことであり、今後、民生常任委員会で検討していく。	民生
174	中山	その他	中山コミュニティセンターが竣工し、雰囲気も一変した。地元住民こぞって活用し、利用回数も増大し大変感謝している。辛い時、ここに来れば何とか癒されると話す方も沢山いる。こうした活気を基に交流人口増加に繋げたい。 ただ、管理運営が難しく、管理人がいればとの思いがある。今は、しんとろの湯に大変お世話になっている。	意見として伺う。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
175	中山	その他	<p>中山コミュニティセンターは、鳴子公民館の分館機能と理解しているが、看板もここに移動されていない。道路付近から見ても、この建物が何かわからない、このセンターの位置づけはどのようになっているのか。</p> <p>以前分館廃止の文書が配布された。この地域辺地であるが、公共的施設がなくなり、行政の生の情報も入ってこない等のことに危機感を持ち、教育委員会の会議の中でこの点をお話しし、理解をいただいた記録が残っている。しかし、最近になり、再び、分館機能は廃止の方向が示されました。地域実情を理解し、分館機能を継続してほしい。</p>	<p>分館機能は、公民館活動の拠点であったので、竣工後必然的にここに移ると認識していた。</p> <p>看板の移動設置に関しては、調査確認する。このコミュニティセンターの条例改正の中で、この建物が公民館分館であると位置づけられている。</p> <p>平成23年の公民のあり方指針の中では、地区公民館の指定管理・地元移管と分館廃止の方向性が示されているが、地域の生涯学習活動が衰退しないよう、今後、分館とコミュニティセンター機能の整理、位置付けを明確にしていくこととしている。</p>	総務
176	中山	地域課題	<p>地域河川の中に30cmほどの木が茂っている。今度の水害でも多大な影響を及ぼした。対策を講じるべきではないか。</p>	<p>この件はどの河川でも見られる。県でも予算がない。委員会で調査検討したい。</p>	建設
177	中山	地域課題	<p>いのししや熊の被害が甚大である。鳴子総合支所にも報告してある。もう少し待って欲しいとのことである。</p>	<p>被害対策の一つとして、ソーラー電柵を設置する場合に、その購入費用の半額を補助する制度が創設された。ただ曇りが続くと通電しないという欠点がある。大崎地域の有害駆除組織も強化しているので、対策について今後も検討していく。</p>	産業
178	中山	地域課題	<p>中山コミュニティセンターと、しんとろの湯むかひの、国道や側溝、更に民地の住宅も陥没している。源泉が噴出し、一時水道水の温度も45度ぐらいまで上昇した。各行政機関にも届けたが対策を講じていただけでない。原因は色々考えられるが、どうしたら良いか。早急に対応してもらいたい。</p>	<p>深刻な状態であるとのことのお話しは、十分に理解しました。常任委員会で調査したいと思います。</p>	総務
179	中山	その他	<p>10周年記念事業が色々企画されているが、その予算はどのようになっているのか。また、のど自慢がなぜ田尻と決まったのか。</p>	<p>記念事業の総予算額は、8千数百万円である。のど自慢に1、300万、なんでも鑑定団には60万、相撲大崎場所は、チケット代金で賄いたいとのことである。その他、それぞれの地域での、記念行事なども含めた総予算額であるにご理解いただきたい。</p> <p>のど自慢が田尻で開催されることになった経緯は、田尻の総合体育館のアリーナが面積的に大崎市で最大ということだと聞いている。</p>	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
180	西大崎	その他	側溝の清掃ができずにいる。市の方の対応もできないばかりで誠意が無い。昨年9月の豪雨の時、側溝の土砂上げを行ったと聞いているが、どうなっているのか。	市全体の問題としては放射能の影響調査等により改善している。旧岩出山地区では、一昨年の秋の運動会後に一部側溝の土砂片付けを行ったと記憶している。	総務
181	西大崎	その他	中心市街地整備は、古川地区を優先するのは解るが各地域の市街地整備ほどの程度進んでいるのか。	古川地区の市街地整備計画だけが優先的に見受けられることから、まちなか再生調査特別委員会で各地域の調査やまちづくり委員会との意見交換会を行ってきた。鹿島台はJR駅舎整備があり先行している。区長会の協働も良く市民主導での市街地計画づくりが進んでいたため、市側では取り組みやすかったようです。その他の市街地はこれからで温度差がある。	建設
182	西大崎	その他	上水道幹線本管から自宅までの距離が遠く、工事費用が高額になるところもある。市で助成できないのか。	上水道事業は、事業会計制を取っており、投資額やランニングコストによって利用料金が算出される。現在、整備の借入金に対する利子補給制度はあるが助成制度はない。今後の検討にさせてほしい。	建設
183	西大崎	その他	河川管理が悪く江合川もひどい状況である。土砂や樹木が堆積し、不法投棄にも繋がっており、定期的に撤去作業すべきである。	9・11の教訓から県・市管理ともに今、復旧作業が進んでいる。	建設
184	西大崎	地域課題	西大崎小学校周辺の市道拡幅は出来ないか。	改良時点で市に要望したが、予算の関係で出来なかった。	建設
185	東大崎	その他	救急車が入れない狭隘な道路をなんとかしてほしい。	関係常任委員会において検討し、回答する。 ※文書預かり	建設
186	東大崎	その他	東大崎駅前地区には天望配水施設があり水道管が埋設されている。また道路が狭く冬季凍結による脱輪事故がある。いまだに未着手であり、なぜ買収方式でやれないのか。	関係常任委員会において検討し、回答する。 ※文書預かり	建設
187	東大崎	その他	生活基盤の整備が住みやすい地域の条件ではないのか。	関係常任委員会において検討し、回答する。 ※文書預かり	建設
188	東大崎	その他	石田工業団地の桜の木、雑草が繁茂している。市に請願してもやってくれない。何とか対策を議員で考えてくれないか。	建設常任委員会で検討する。 【平成28年8月29日現地調査実施】	建設
189	東大崎	地域課題	農業試験場から古川西中への道路が狭いので道路整備をお願いしたい。	建設常任委員会で検討する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
190	東大崎	地域課題	大西団地の所と台所線に47号右折信号を設置してほしい。	総務常任委員会で検討する。 【平成28年11月24日現地調査実施】	総務
191	東大崎	地域課題	台所線・新田中央線交差点の所に信号機を設置してほしい。人身事故が生じる前に信号機を区長会として要望したい(近日中にする予定)	東大崎区長会としての要望であれば、要望会等の便宜を図る。 【平成28年11月24日現地調査実施】	総務
192	東大崎	その他	合併後10年が経過し、古川地区では若い世代が比較的流出せず、住宅世帯数も増えている一方、鳴子温泉地域や田尻地域などでは人口が減少している。減少地域に対する人口増に向けた施策はどのようなものか。	合併以降、20万都市を目指して取り組んでいるが、結果は6,000人ほどの減少となった。減少地域への交流人口の増加を図るための教育旅行の取り組みや、移住支援センターなど各種事業等を展開していますが、十分な成果を上げられるよう議会も対応を強化していく。	総務
193	東大崎	その他	農業政策、減反政策廃止後の取り組みは。	国では、平成30年産米を目途に生産調整の見直しを行う改革を決定しましたが、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)の影響も含め、議会・委員会でも継続して農業政策の支援強化を図るための議論をしています。 市では、平成27年度から本格栽培されている水稻新品種「ささ結」のブランド化推進や、園芸での産地化推進、畜産では事業拡充に努めるなど、農家経営の安定を図るための諸施策を進めています。議会でも農林畜産業の重点的な振興策や地域農業の担い手確保に繋がるよう今後も取り組んでいきます。	産業
194	東大崎	その他	病院の初年度赤字に対する健全化計画はどうなっているのか。	建設改良や高額医療器具の初期導入の償却が負になっている。財政計画で想定されたことであり黒字化へは時間猶予が必要である。	民生
195	東大崎	その他	七日町の再開発の手法は、経済が右肩上がりの時の手法ではないか。	あくまで民間主導が基本であり、行政はその後押しとして政策を考えていくと受け止めている。	建設
196	東大崎	その他	農業試験場を市としてもっと活用すべきではないか。	意見として伺う。	産業
197	東大崎	その他	固定資産山林共有所有者の代表者に納税通知がくるが、関係者の個人情報をしっかり把握して所有者全員に納税を促すべきではないか。代表として請求が来ても困る問題である。	総務常任委員会において検討する。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
198	東大崎	その他	路線バスがなくなりタクシーというが高齢で免許を返納した方等に不自由を強いている。近隣のバス停から800メートル離れている方が対象だが500メートルとかもう少し緩和すべきである。	所管委員会で検討する。	総務
199	東大崎	その他	回覧板に古川市の名がまだ残っている。10周年なので刷新してはどうか。市当局でもっと積極的にやるべきではないか。	行政区長からの回覧板による配布はそれなりの効用があると思うが、区長会としての結論を導きだしてほしい。	総務
200	東大崎	活性化	企業誘致では人材育成をもっと金もかけて行うべきではないか。	人口減少対策や雇用確保のためにも企業誘致は大変重要だと認識している。市では、NPO法人未来産業創造おおさき(MSO)と連携した内発型の新たな産業創造の推進や、企業誘致促進事業の拡充や商工業振興助成事業・地場企業活性化推進事業などを進めているが、特に産業創造推進事業や創業支援施設「おおさきコワーキングスペースalata(あらた)」では一定の成果も挙がっている。企業誘致はじめ、産業振興全般においても指導員・担当職員の資質向上、人材育成に繋がる事業の推進は重要だと考えており、今後も強化に努めたいと考えている。	産業
201	敷玉	その他	9.11大雨災害後の河川復旧が遅れている。対応状況はどうか。	県は対応状況の遅れにお詫びをし、予算を付けた。破損箇所も見ながら改修・設計していくことになっている。	建設
202	敷玉	地域課題	敷玉橋からの生活道路が、仮設ポンプ設置のため無くなってしまった。先日、防災安全課に申し入れたが、仮設ポンプの撤去はできないと言われた。今後の対策は。	9月定例会前に建設常任委員会で現地調査を実施することになっている。7月8日にも渋井川の改修状況を初め、建設常任委員会で河川の現地調査を実施した。議会報告会后に再度視察を予定しているが、担当課も同行するので確認したい。	建設
203	敷玉	地域課題	古川東中の敷玉2区で、区長会に通学路が細いためPTAから改善の要請を受けている。今後の対策は。	一番の課題は用地交渉である。これがうまくいかないのが、だめになった経緯がある。	建設
204	敷玉	地域課題	米山宮内線・師山宮内線の細く、車もすれ違えない。ある議員にも相談したが、朝夕の交通も多いので改善できないか。また、市にも相談したが、未だ改善が図られていない。	宮内師山線の改善については、区長さんに何度もお叱りを受けている。前建設課長から現建設課長に引き継がれているので、進捗状況を確認する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
205	敷玉	その他	<p>議会報告会では毎年同じ問題が出されている。いつまでにできるのか言わないと、報告会を開催する意味がない。少し整理をして地域課題にあたって欲しい。</p> <p>特に大幡地区は住宅冠水が発生しているが、東回りバイパス後に対応することだけで、附帯工事が行われていない。道路問題・河川問題等に分けて何が問題であるか箇条書きでもいいので知らせて欲しい。我々は常に住民から陳情を受け頭を悩ませている。108号に繋がる附帯工事を予算化し、バイパスと並行して進めて頂きたい。設計の段階から盛り込んでいるべきである。住宅冠水への安全確保対策も一つもできていない。敷玉では何が問題になっているのか整理・把握してから議会報告会を開催して欲しい。</p>	<p>大幡地区の排水対策には調査費が付いており、議会でも大きな地区課題と認識している。前に建設部長とも区画整備の話し合いを進めたが、合意には至らなかった経緯がある。議会報告会で聞くだけではなく対応している。</p>	建設
206	敷玉	その他	<p>まちづくりの骨格がない。道路整備・排水路対策などを考えるべきだ。道路問題でも交通量調査などを実施しているが、目に見えた成果が表れていない。また、開発する際にはまちづくりの観点から、見通しを示してから着工すべきでは。108号線の下流地区でも排水の問題があり、なぜ早期に対応ができないのか。市に要請しても改善が図られないので、何とかして欲しい。</p>	<p>平成13年5月13日に、大幡地区の区画整備問題について当時の市長初め執行部も来たが、合意に至らなかった。請願書も何回も提出し、当時の市長も再三説明に努力したが杭一本打てなかった。前部長とも協議してきた経緯がある。基本的には市で計画を立て着実に実施するべきであるが、平成13年に測量すらさせてもらえなかったことが決定的となっている。</p>	建設
207	敷玉	その他	<p>都市計画税は何に使われているのか。道路・排水対策も何一つ実施されていないが。</p>	<p>そのとおりであり、何も言えない。</p>	建設
208	敷玉	その他	<p>旧古川地域の計画やまちづくりは、他地域に比べて遅れている。旧古川地域選出の議員は何をしているのか。</p>	<p>逆に他地域の住民からは合併しても改善が図られないと怒られている。</p>	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
209	敷玉	その他	<p>都市計画は人口が増えたから何かを作ろうでは遅い。まずは、都市づくりは道路からである。道路が整備されないと人は寄り付かない。前の議会報告会でも、私は若者が寄り付く施策を考えないと発展はないと発言した。都市計画課でも把握し、計画しているのか疑問である。道路整備を最優先して計画・整備して欲しい。</p> <p>また、日本で最初の都市計画は名古屋市であり学ぶべきである。</p> <p>敷玉小学校への入学児童対策も全く実施されていない。市民病院本院へも巡回バスが行っていない。この地区は過疎地区であり、公共バス運行の勝手も悪く、入学児童世帯にも影響があるのではないか。このような課題を議会報告会で説明しないと同じ話題を繰り返すことになる。都市計画とまちづくりの考えはどうか。</p>	<p>敷玉地区と師山地区から第三小学校に行くのでは全く距離も違うのだが、昨今の父兄の考え方もある。執行部の受け取り方に温度差があると考えている。議会でも何度質問しても検討しませぬの繰り返しであり、今は他地域から来た職員もいるため気持ちが一つではない。過疎化や都市計画への気持ちは議会は一緒であり、努力していることも理解して欲しい。</p> <p>今回の議会報告会でも小学校再編が話題に上っている。今の親と前の親では認識が違う。スクールバス問題や公共交通の問題は、総務常任委員会でも調査し対応したい。</p> <p>公共交通では宮城交通とも話し合いをしたが、なかなか対応できないとのことであった。また、小学校再編では古川地域でも他地区で統合予定があるが、敷玉小学校は対象外であり入学児童が増えるよう努力したい。</p> <p>鹿島台地域では地域内公共交通として三之助わらじ号が運行されている。午前中の定時定路線方式と午後から3便の予約型乗合い方式で運行しているが、鹿島台地域は比較的順調なもの、他地域と同様に乗車率が伸び悩んでいる現状でもある。路線バスと地域内交通・スクールバスの問題は各地域共通の問題であり、議会でも議論していきたい。また、道路整備・都市計画・冠水対策も課題を共有して取り組みたいと考えるが、議会でも様々な観点から質疑・質問が出されていることも理解して欲しい。</p>	建設
210	敷玉	その他	<p>公共交通はしっかりと議論して対応して欲しい。</p>	<p>総務常任委員会でも議論する。議会でも公共交通網形成計画に関し活発な提言をしてきており、10月からは試行運行も実施されるため、今後地区課題も反映できるよう取り組んでいきたい。また、具体的に地区への説明ができるように活動する。</p> <p>地区で声を出さないと計画に反映されない、具体的な要望も出し続けてほしい。</p>	総務
211	敷玉	その他	<p>震災後に広域処理場で鉄くずも集積されたはずだが、具体的な鉄くず販売収入を把握しているのか。</p>	<p>大崎広域行政事務組合が震災ゴミ処理の窓口であり、調査して連絡する。</p>	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
212	敷玉	地域課題	お陰様で新志田橋が建設されたが、橋下地区で排水・隧道への照明・生活道問題がある。工事中の業者に聞いた所実施するはずとのことだったが、未だに何もされていない。今後の対策への考えは。	県議にも新志田橋での不備箇所について要望している。将来どうするかを考えて市議・県議で連携し、県に申し入れたい。	建設
213	敷玉	その他	市民病院本院の対応が悪い。ナースセンターで病室を聞いても分からず、何階に行ってくださいと言われ、二度足とになってしまう。また、西・東病棟間でも病室が分からず教えてもらえないので、対応の改善をお願いしたい。	民生常任員会で8月9日に市民病院での調査を予定しており、要望を伝える。	民生
214	敷玉	その他	防犯灯をLED化するには多額の経費がかかるため、市からも補助してもらえないか。	防犯灯のLED化については、電気代は半額助成しているものの、他地区からも要望があるため、議会でも補助を提言していきたい。	総務
215	敷玉	その他	消毒の際に薬を買わなければならないが、公衆衛生を止めた地区も多くあるので、余った経費で買ってもらえないか。	消毒は公衛連の所管であり、市の予算で実施しているものではない。	総務
216	敷玉	その他	行政区長が広報を配付する考えに変わりはないか。何を根拠として配付しているのか。	行政区長が配付時に公務災害の適用となるため、お願いしている。私が住む地区では区長以外の配付者に対し、区でも保険に入っている。行政区長の業務については、大崎市行政区設置に関する規則に定めがあり、広報紙等の配布に関することが業務の一つになっている。	総務
217	敷玉	地域課題	師山地区に架かる橋の歩道部分も錆びてボロボロである。歩道が車道側から見えずらい状態でもあり、改善できないか。 また、石森側は直角で見えづらく以前から市にも話しているが、対応状況はどうか。	地区要望を受け、まもなく石森の工事も始まる。ただし、新志田橋も建設・着工までには長期間を要し、道路構造令の問題もあるため容易ではないと考えている。石森裏から楡木裏・敷玉小学校付近からなだらかな傾斜をつける必要があるため、地区全体の形が変わるような問題と認識している。	建設
218	志田	その他	志田地区公民館は、中部と東部を管轄。以前は、2地区を考慮した予算措置だったが、年々減らされてきた。支援学校高等部まであり、年々拡大している。	1地区に公民館とコミュニティーセンターがあり、コミュニティーセンターにも予算措置してほしいという声は出ている。	総務
219	志田	その他	公民館は3名体制だが、1名補助員を配置できれば全体を見ることができが、予算はつけてもらえない。	市の方に伝えたい。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
220	志田	その他	これまでは、小学校単位に1公民館。3小学校・3中学校区で学区割がかなり複雑。目には見えないが負担はかかっている。	市の方に伝えたい。	総務
221	志田	その他	市長に陳情した時に、橋の架け替えには20年かかると言われた。	当時、国・県と共に市の負担も出てくると合わせて、大きな問題・課題があつて、はっきりさせない限りは、取り組めないということだった。	建設
222	志田	その他	陳情の時期は、26年5・6月ごろ。橋の関係については、国の判定基準が代わったという事で、新しい判定基準に照らし合わせて判定する。その結果を見て、改修計画に乗せるかどうかを判断するという事だった。	橋の関係は、建設常任委員会で建設部と協議する。	建設
223	江合	その他	仙台の旭工業（業者）がスタンド工事をしている。住民に連絡なし（反感の声）。市営住宅のトイレまで水が入ってくる。	開発許可が必要な場所、お知らせを回すのが通常であり、排水も含めて市に話をする。	建設
224	江合	その他	冠水対策について対応が遅い。新幹線沿いの水路は7本もあるのに、排水路をどうして1本にしたのか。	排水路計画はあるが遅れている。	建設
225	江合	その他	新幹線沿いの水路について、馬寄にポンプをつけているので大丈夫がない。	排水路計画は当時担当係長が立てている。年間7,000万円の枠内で行っている。急激な都市化で、排水路、雨水対策、9.11の冠水について今調査している。迅速に国や県から補助金をいただき問題解決していく。近年の雨量は200～300mm、9.11の時は250mm。	建設
226	江合	その他	排水路計画はあるというが公開されているのか。	意見・要望として伺う。	建設
227	江合	その他	古川は10年で悪くなっている。検証してほしい。9.11の時も床下浸水したが、誰も援助してくれない。道路も悪いし住みにくい。期待できない。	時間がかかるので、特別委員会で十分議論し、対応する。	建設
228	江合	その他	河川・冠水対策室に話しているが、1箇所に集めるのはおかしい。全部流してポンプで汲んでほしい。	小型ポンプは業者に委託している。	建設
229	江合	その他	大規模改修してほしい。	意見・要望として伺う。	建設
230	江合	その他	本日参加の議員も含めて、市との意見交換会をしてほしい。	意見・要望として伺う。	建設
231	江合	地域課題	大型ポンプを10台くらい買ってほしい。	委託されている業者で、2台所有している。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
232	江合	地域課題	7,000万円の2台では容量が足りない。	意見・要望として伺う。	建設
233	江合	その他	排水路対策・計画をしっかりとたててほしい。まちづくりとして考えてほしい。	意見・要望として伺う。	建設
234	江合	その他	国交省、水位観測、リアルタイムを持つべきでは。防災士、水位がわかる。宮城県は全部わかる。	鳴瀬川、吉田川、江合川の水位の観測所がついており、国交省のホームページで水位の上昇も確認できる。避難勧告、避難指示等も確認できる。	建設
235	江合	地域課題	最近の内水が溢れる。川にカメラを設置してほしい。内水対策の行動計画もしっかりしてほしい。	内水が逃げ切れていない。勾配が足りていない。	建設
236	西古川	地域課題	柏崎・千賀里～耳取間と千賀里～荒町間の市道二路線の交通量の調査、排水路に添っての落下防止柵の設置、土地改良区の管理地利用した歩道整備又は市道拡副を要望する。次に、速度制限の規制（60 ^{km/h} から40 ^{km/h} へ）を要望する。	長年の懸案路線であり、地元区長他数人で、地元清隆議員が先導の上、市当局に要望する方法を取りたい。交通安全対策面から現地調査が必要であり、検討させてほしい。 ※要望書添付 【平成28年11月16日現地調査実施】	建設
237	西古川	その他	圃場整備と併せて道路整備は考えられないか。圃場整備進めるためには、100%の同意を得なければならない。	過去に同意得られずダメになった地域であり、環境が変わっているかどうか。	建設
238	西古川	その他	小学校の統廃合が進んでいるようであるが、統合後の空き校舎などの利活用を議会では話し合われているのか。地域全体として小学校跡地の活用計画は考えていかなければならない。	現時点では、教育委員会で学校教育環境整備計画に沿って、今、小学校の統廃合についてPTAから地域へと進めている。閉校後の利活用については、地域課題の解決も考慮しながら、全庁横断的に取り組んでいくこととしている。	総務
239	西古川	その他	排水路整備の要望を行って測量着手となったことは感謝している。測量に入ってもらったが要望計画に沿って実現してもらいたい。	前からの要望でもあり、要望に沿うように議会も努力する。	建設
240	西古川	その他	9・11の渋川の上流部復旧を早めてほしい。測量は終わっているが、工事発注が遅い。	工事入札不調が続いていると伺っている。県土木事務所の件もあるので、要望して早めるよう働きかける。	建設
241	西古川	地域課題	氷室で一ヶ所だけ舗装されていない路線がある。	舗装するには市道認定が必要であり、市道かどうか調査する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
242	長岡	その他	議会報告会への参加者が少ないので、対策が必要ではないか。	今回は事前周知のほかに、市内に整備された防災無線を活用して案内を行ったが、良く聞き取れなかったとのご意見を多く頂いた。また、日中開催をする声も多くあり、試行的に開催してみた。 市政に市民皆様の声を届ける議会の役割を十分に果たすため、一人でも多くの方に参加して頂けるようテーマ・内容や周知方法を検討していく。	議運
243	長岡	その他	長岡地区は生活する上で、学校統合など切羽詰まったものがなく、他地域に比べ恵まれていると言える。	意見として伺う。	総務
244	長岡	その他	斎場建設候補地として、地元・小野への要望書を提出したが、進捗状況はどうか。	コンサルタントが入り、4つの候補地、谷地中（古川）、北浦（美里）、中埜（美里）、小野（古川）で説明会を開いたが、谷地中などから強い反対の意向が示された。地区全体の反対がない条件で進めるとしているため、再度検討し、10月の大崎広域行政事務組合議会までに結論を出す方向で現在精査中である。参考までに、会派で花巻市の斎場を視察したが、商店街に建設されていた。築10年の加美斎場は煙も臭いもない施設である。	総務
245	長岡	その他	工業団地の候補地、鶴巻とはどこか。	古川地域羽黒山公園の国道4号を挟んで反対東側の一部である。面積は13.8ヘクタールで開発可能性調査として発注された。工業団地は他に、三本木地域の音無と南谷地（旧カウボーイ北側）が候補地としてあげられている。工業団地の造成は、人口減を食い止めるための雇用の場の確保策である。先般整備完了した北原工業団地は、アルプス電気に売却し、正社員での50から100名の雇用増加を計画しているとのことである。	産業
246	長岡	その他	川北地区の小学校の統合は平成33年と聞いているが、どうなのか。	平成34年前後である。現在統合の話が進んでいるのは岩出山地域で、30年の予定である。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
247	長岡	その他	古川地域に集中して大きな建物を建てている。どんなものだろうか。	国でもコンパクトシティーを作ろうとしている。本市もその方向で考えており、小学校単位での見通しを立てている。小学校の統廃合と密接に関わってくる。現状は、例えば鹿島台第二小は、予定の29年を前倒しで28年に鹿島台第一小と統合した。下伊場野小は、地元住民も含め地区のコミュニティが壊れてしまうとして統合に反対している。清滝小では、一方的でなく統合後の既設の建物や跡地利用など、将来ビジョンを立てて進めてほしいとの声が出ていると聞く。現在の三本木小は、今野元治郎町長時代に、少子化になるので一つにするとしてスクールバスを運行して統合した。当時は、町、学校、住民が一体となって進めた。統廃合は地域づくりとのからみで考えねばならない。	総務
248	長岡	地域課題	農業集落排水整備を行ってもらったのは良いが、道路のマンホールが浮き上がり水たまりも多くなってきた。東日本大震災後、補修争ってもらったが、全体的に振動でひどくなってきた。国道4号が混むと通勤者が荒谷の町中（旧道）を通ることも影響していると考えられるが、対応を望む。	現地を確認し対応する。	建設
249	長岡	その他	防災無線の活用について、防災訓練時、各地区ごとに使えるか。	本格運用時に説明があるはずであるが、可能である。	総務
250	長岡	その他	まちづくり協議会と議会はリンクしているのか。古川のまち協の部会で出たことがそのまま議会に通じているのか。	そのままの形ではないが、伝わっては来ている。このような報告会に出席し、生の声を聞かせていただきたい。	総務
251	長岡	その他	区長が3年で替わるので実績が出ないまま推移すると意欲喪失につながる。例えば、今回の報告会になぜ集まらないのか。課題がないからなのか、悩んでしまう。確かに荒谷3区は85世帯で近年増減もなく小学生も13人おり、安定している地区とは言えるかもしれないが。	荒谷地区は商店もあり、住民はほとんど地元で買い物をしており、日常生活上おおむね不便を来さないまとまりのある良い地域と言えるのではないかと。	総務
252	長岡	その他	今回の報告会のテーマ「地域活性化」は、具体の項目をあげると分かり易いのではないかと。	一つでも多くの提言を頂けるよう検討していく。	議運

【提言書としていただいたご意見等】

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
1	鹿・支	地域活性化	外部から人々が集まる対策。食べ物の特産等（トマト以外）。	総務
2	鹿・支	地域活性化	子どもたちが勉学にスポーツに打ち込めるまち。町の図書館で勉強したり本を読んだりできる場所があると良いと感じます。鹿島台公民館の図書館にも本を借りに行くこともあります。窓があって、そこにテーブル、机があると良いと思います。	総務
3	鹿・支	地域活性化	スポーツをすることが、子供たちの成長には大事と感じます。スポーツ少年団などにどんどん体験会など開いて参加し、身近なものとなるような活動が広くあれば良いと思います。	総務
4	鹿・支	その他	子どもがすくすく育つ環境が整うと長い年月で大崎市が良いまちになっていくと思います。	民生
5	清滝	地域活性化	子ども、高齢者を含めた住民交流。例えば、新年餅つき大会（今後企画）、住民対象の地区新年会（変更実施）。現在は、スポーツ大会、運動会（住民、小学校共同）、夏祭り等を実施している。楽しく終生の住み家として安心安全に若い人たちにバトンタッチしていきたい。	総務
6	清滝	その他	数年先を見据えてのデマンドタクシー活用方法、手段の構築をして実施する。	総務
7	清滝	地域活性化	農業の6次活性化、販売戦略。	産業
8	清滝	その他	他地区に比べ道路状態が非常に悪いので議員がいない清滝地区でも整備してほしい。	建設
9	清滝	その他	空き家調査をして人口増に向けた対策をとってほしい。	総務
10	宮沢	地域活性化	「道の駅構想」について。本市には2箇所の道の駅があります。3か所目として大崎古川の景勝地として、長者原、化女沼周辺に設置できたらと思う。道の駅のメリットについては多岐にわたり大である。地域経済はもとより観光産業としても大きな進展が望まれる。定住人口、流動人口にもつながると思う。先を見据えて議会においても検討してほしい。	総務
11	休塚	その他	若者たちのコミュニケーションをとる場を作ってほしい。地域活性化のために若い人の力をもっと求めてほしい。若い人たちが地域活動に参加できる仕組みづくりが必要。	総務
12	松・老	その他	松山地区には鹿島台方面へ向かうルートも含めて乗り合いタクシー（コスモス号）があるが、平日の日中のみの運行で前日までの予約が必要となっている。安全、確実、早さ、安さ、快適の交通5原則を一応満たしてはいるが、使い勝手の悪さはいかんともしがたい。特に前日までの予約がネックと思う。効率的な配車システムは導入できないのでしょうか。定時、定ルートの乗合バスを運行するには採算性から無理があるのは理解できるが近隣の町でできることが、なぜ松山地区ではできないのでしょうか。	総務
13	鳴・公	地域活性化	大型店でなくてもいいので、スーパーがほしい。	産業
14	鳴・公	地域活性化	観光振興が重要だが官民一体のPR活動が必要。	産業
15	鹿・公	地域活性化	駅東区画整理事業の早期完成することによる利便性の向上が図られ交流人口増につながると思われます。	建設
16	西大崎	地域活性化	高齢者が自由に他地域に移動可能にする。議員さんが常に地域を見て悪い点を直す。また、道路行政を先行してほしい。	建設
17	西大崎	その他	幹線道路の一部をシルバーロードとして作れないか。	建設
18	東大崎	地域活性化	人口が減少することが一番のマイナスではないかと思えます。いかに定住するかを大きな政策として考えてほしい。特に農村地帯は先細りが見えてる状態なので思い切ったことをお願いしたい。	総務
19	東大崎	地域活性化	観光コースのルート等、企業の協力も受けながら研修等で宮城へ来てもらう時のコースを考えては。鳴子温泉に来てもらうためにも考えてはどうか。JRも利用したコース設定等、観光にもっと力を入れるべきではないか。	産業

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
20	東大崎	その他	電子投票について。	総務
21	敷玉	その他	生活道路の補修について。	建設
22	Fプラザ	地域活性化	2～3年後に建設されます中里地区コミュニティセンターに期待いたしております。	総務
23	Fプラザ	地域活性化	市政だよりについてどの程度読まれているかアンケート等を取り、スリム（読みやすく）にして、健康カレンダーの発行（古川市時代：平成12年頃）されますようご検討いただければ幸甚の至りです。	民生
24	Fプラザ	議会	政務調査費を大幅アップされたい、現在少ない。	議運
25	Fプラザ	その他	今から45年前、街灯の電気代50%助成されております。中里中区では95本の街灯設置管理しておりますが、毎年10～20箇所の球切れ等修繕しており、その経費は3万から6万円で、最近LEDに変更し、年間15万円ほどの経費になっておりますことから、少しでも良いので修繕費助成をご検討いただきたい。	総務
26	Fプラザ	地域活性化	市内中心部の空き店舗の活性化については、市が商店街の土地を借り上げてNPOなどの法人事業所に賃貸し提供などをするように、市の行政主導で企業（商業）の誘致を進めないと。駅前、台町、七日町、横町と市役所まで、商店街の誘導をしていけたら良いと思います。	産業
27	Fプラザ	その他	町内会や地域づくり委員会の活性化については、単一町内会（行政区）での運営が難しくなっています。地域づくり委員会に専任の事務従事者が置かれたら、地域行事のイベントや地域の運営などもできるような気がしています。	総務
28	中山	地域活性化	中山コミュニティ連絡協議会の運営委員会に鳴子公民館の職員を時々参加させ、中山地区の地域課題についての意見を大崎市に届くようにしてほしい。一緒に活動してほしい。	総務
29	敷玉	地域活性化	問題点の改善を早期に達成できるようにお願いしたい。	総務
30	江合	地域活性化	減災計画についても住民との対話を通じて、安全都市を宣言できるようにするのも地域活性化につながるのではないかな。	総務
31	東部コ	地域活性化	若い人たちの活躍できる場（働く場所）など、また子育てしやすい工夫をする。	民生 産業
32	東部コ	その他	災害時の避難場所、特に水害時の避難場所を近くに設ける。	総務
33	三本木	地域活性化	大崎市を外に向けて売り出してほしい。	産業
34	三本木	地域活性化	三本木出身の二階堂トクヨ先生をNHKのドラマにしてほしい。	総務
35	三本木	地域活性化	大豆坂地蔵尊の早期再開及び関連行事の推進。	産業
36	三本木	その他	豪雨による道路冠水で三本木総合体育館付近及び新幹線下は避難困難（避難道路の確保）。	建設
37	三本木	その他	下三区コミュニティセンターの老朽化及び損傷箇所の修繕予算の確保（至急）。	総務
38	三本木	その他	市所有の地区集会所、コミュニティセンターは、各行政区長が指定管理者となり管理している。契約では日常的な修理は行政区が、それ以外は市が対応することになっている。各行政区長が困っているのは、当該施設が老朽化により、特に屋根の塗装、雨漏りである。塗装料金は数十万円かかるが、地区の予算で対応するのはかなり厳しい。屋根の塗装や補修は日常的な管理の範囲外と思われ、本来、市が対応すべきものであるが、市では、当該施設を行政区が引き受けるならば（所有権移転？）、1回だけ修理するとのことである。 指定管理の在り方、市所有施設の管理の在り方について再考願うものです。施設内の遊具についても同様のことが言えます。	総務

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
39	三本木	地域活性化	三本木は年々高齢化が進み、過疎化も同様です。地域活性化を図る為、この度三本木鹿野沢地区にパークゴルフが設営されます。この機会に三本木に歴史を作ってほしい。日本一のパークゴルフ場をつくって世界の方々、日本一のパークゴルフ場を見たい、プレーしたいと来訪者、多数になるように、三本木はU S A、ジョージア州ダブリン市と交流があります。要望：オーガニスタゴルフ場の芝生30cmだけ。	総務
40	三本木	地域活性化	地域の安全、交通の確保、排水の整備、地域全体の避難場所。	総務
41	三本木	その他	合併記念事業として三本木にパークゴルフ場開場を機会に歴史を設けてほしい。	総務
42	三本木	その他	大豆坂地蔵の現状打開。	産業
43	三本木	地域活性化	各種調査の報告書について課題はどのようなものがあるか。また、それについての提言を市民でも理解できるような表現で出してほしい。	総務

平成28年議会報告会 参加者アンケート集計表

回収率	62.7%	回答者数237／参加者数378×100
-----	-------	---------------------

○お住いの地域

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
古 川	126	53.2	鳴子温泉	15	6.3
松 山	16	6.8	田 尻	32	13.5
三本木	19	8.0	無 回 答	0	0.0
鹿島台	17	7.2			
岩出山	12	5.0	合 計	237	100.0

○あなたの性別

区 分	回答者数	構成比(%)
男	210	88.6
女	26	11.0
無 回 答	1	0.4
合 計	237	100.0

○あなたの年代

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
10 代	0	0.0	60 代	119	50.2
20 代	0	0.0	70 代	61	25.7
30 代	5	2.1	80代以上	7	3.0
40 代	8	3.4	無 回 答	4	1.7
50 代	33	13.9	合 計	237	100.0

問1 議会報告・意見交換会を何で知りましたか（複数回答可）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
広報おおさき	109	33.1	その他	29	8.8
まち協 支所だより	40	12.2	無回答	2	0.6
チラシ (議員・区長)	136	41.3			
市議会 ホームページ	13	4.0	合 計	329	100

問2 議会報告会の内容について ※今後に希望する内容（別紙参照）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
わかりやすかった	117	49.4	無回答	20	8.4
どちらともいえない	92	38.8			
わかりにくかった	8	3.4	合 計	237	100.0

問3 意見交換会のテーマとすべき内容（別紙参照）

問4 開催日は次のどれが希望ですか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
平日の昼	20	8.4	土日の夜	25	10.6
平日の夜	170	71.7	無回答	9	3.8
土日の昼	13	5.5	合 計	237	100.0

【地域別】

地域名	回答数	平日昼	平日夜	土日昼	土日夜	未回答
古川	126	5	92	8	15	6
松山	16	2	10	2	2	0
三本木	19	3	16	0	0	0
鹿島台	17	6	10	0	0	1
岩出山	12	0	6	1	5	0
鳴子温泉	15	0	14	0	1	0
田尻	32	4	22	2	2	2
合計	237	20	170	13	25	9

問5 開催時間はどうですか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
長かった	9	3.8	無回答	29	12.2
ちょうど良かった	182	76.8			
短かった	17	7.2	合 計	237	100.0

問6 今後も参加したいと思いますか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
思う	184	77.7	無回答	27	11.4
思わない	2	0.8			
わからない	24	10.1	合 計	237	100.0

問7 市議会だよりについて

(1) 市議会だよりを読んでいますか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
読んでいる	205	86.5	無回答	23	9.7
読んでいない	9	3.8	合 計	237	100.0

(2) 市議会だよりのどの部分を読んでますか（複数回答可）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
一般質問	163	39.2	その他	11	2.6
議案質疑	112	26.9	無回答	39	9.4
委員会活動	91	21.9	合 計	416	100.0

問8 市議会ホームページを見ていますか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	23	9.7	無回答	27	11.4
たまに見る	79	33.3			
見ていない	108	45.6	合 計	237	100.0

問9 市議会の議会中継を見ていますか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	19	8.0	無回答	26	11.0
たまに見る	61	25.7			
見ていない	131	55.3	合 計	237	100.0

問10 市議会への意見・要望等（別紙参照）

別紙

問2 議会報告会の内容について (今後希望する内容)

	居住地域	意見・要望
1	古川	空き家対策について。
2	田尻	市全体として市議会報告会を。
3	古川	各区長さんの意見が多いため一般市民の声を。
4	古川	こどもの教育環境整備について。
5	古川	冠水対策について。
6	古川	タイムス新聞などに今日は何をするなど、毎日の動向を知りたい。
7	三本木	具体的表現で報告書を作成してほしい。(抽象的表現が多い)
8	古川	議会のしくみの図が非常に分かりやすい。
9	古川	地方創生について。
10	古川	老人対策、体育(健康増進)について。
11	松山	どうすれば議会報告会に若い年代の参加者を増加することができるか。参加しているのは年配者だけである。
12	松山	当日提起された意見について文書で回答してほしい。
13	松山	議会報告が速すぎてよく理解できない点があった。
14	岩出山	地域別課題を掘り下げた具体的な話し合い、テーマを絞ることが大切である。
15	岩出山	雇用問題等、若い世代がたくさん定住した、住みやすい大崎市を創出してください。
16	田尻	議案書のタブレット対応は、大崎市議会は数年前その機運はあったが。登米市議会は本格運用へ進んでいる。
17	田尻	大崎市は選挙区が分かれているので、5区、6区早く一つにするべき。
18	鳴子温泉	今回のようなフリートークは良いと思う。
19	鳴子温泉	防災対策について。
20	鳴子温泉	各地域の活性化について。
21	岩出山	定期的に議会の報告をお願いしたい。
22	古川	各議員からの説明と地区からの要望を受け入れていく姿勢は大変良かった。今日の課題をぜひ解決するよう努力してほしい。
23	古川	文章説明が中心であることから、説明されている内容のイメージができる工夫を願いたい。
24	古川	防災(水害)対策の実行案の作成。
25	古川	出席議員さんのビジョンをお聞きしたい。
26	古川	解答をもっと速やかにしてほしい。時間がかかりすぎる。

問3 意見交換会のテーマとすべき内容

	居住地域	意見・要望
1	鹿島台	①各地域の活性化 ②空き家対策
2	古川	楽しく安心して安全な住み良い地区にするため、地区内交流会を住民協力をもって進めていきたい。
3	田尻	①地域経済 ②地域雇用
4	古川	①人口減少
5	古川	いろいろな場面の話が聞かれて良かった。
6	古川	①通学路 ②学校の集約
7	古川	市全体のテーマとしても良いのではないかと。
8	古川	地域コミュニティの活性化をどうすれば実現できるか、皆さんの意見を参考にしたい。
9	古川	①子どもの教育環境について ②産業の誘致について ③若者の定住について ④Iターン政策について
10	古川	議会報告とともに、例えば図書の建設情報と完成予定など知りたい。

11	古川	①防災、減災について ②避難所について
12	古川	テーマを決める必要なし。
13	三本木	大変良いと思う。
14	三本木	地域産業の活性化。
15	三本木	現行で良い。
16	三本木	三本木全体の意見等は良かったと思うが、個人的なことは聞いていても良くないし、他の人の話を聞いていないのは悪い。
17	古川	長い時間でしたが、テーマ設定せず良かった。
18	松山	地域の活性化、地場産品の地産地消で活性化について。
19	松山	地域の活性化について（継続）
20	松山	具体的な内容で話し合う。（今回も質問内容は具体的でした） ①防災（ため池） ②高校問題 ③マリス分譲地 ④下伊場野小 ⑤斎場 ⑥JR駅の活性化を図る（古川、松山、鹿島台、田尻、岩出山、鳴子に関連）
21	松山	テーマに沿わない内容だったがとても良かった。参加された議員さん方がざくばらんで話しやすかった。
22	松山	企業立地に向けての方策。
23	岩出山	①小学校の統合問題 ②地域の活性化、雇用問題
24	岩出山	①高齢者対策をどうすべきか ②介護のマンパワーの確保 ③介護予防の有機的支援の在り方について
25	田尻	この程度の提案で良いと思う。
26	田尻	空き家対策を人口増加に考えたい。
27	田尻	①産業振興 ②雇用の創出
28	鳴子温泉	住民参加の市政推進について。
29	鳴子温泉	テーマを絞ることなく幅広く市民の意見や困りごとを絞り出してほしい。
30	鳴子温泉	テーマは自由でいいと思います。
31	鳴子温泉	観光について。
32	古川	人口問題、まちなか再生について、それぞれの議員の意見を聞くことができ有意義であった。
33	鳴子温泉	若者が地域に残れる、住んでいただくには。
34	鳴子温泉	地域に若者が定住することについて。
35	岩出山	小学校統合後の問題について。
36	岩出山	小学校統合に対する跡地問題について。
37	岩出山	高齢化社会に向けての対策等について。
38	古川	生活に密着した事柄をテーマとすること。
39	古川	意見交換会のテーマを何か設けてしてもらえれば話も見えるのでは。
40	古川	要望等が多いのか、意見交換のテーマはいろいろあると思うが、現実性のあるところから始めてほしい。
41	古川	テーマは自由で良い。
42	古川	課題になりやすい道路問題や地域の活性化をするための方策を作成し、市民に知らせてほしい。
43	古川	一問一答方式で多くの人の意見を聞く。
44	古川	議員はもっと簡潔に答えてほしい。具体的に、自信がないのかグダグダと話す傾向にある。
45	古川	意見交換のテーマを事前通知されるとよい。まとめて出席することとしたい。
46	古川	公共交通問題。（高齢者の足として利用しやすいように）
47	古川	集落の空洞化、高齢化。
48	古川	今できる水害対策を住民含めて行動基準書を作成してはどうか。
49	古川	大雨による冠水対策について。

50	古川	地域課題について。
51	古川	市全体の大きなテーマも必要と思うが、各地区で抱えている課題を主にしてはどうか。

問10 市議会への意見・要望等

	居住地域	意見・要望
1	松山	大崎市議会でフェイスブック、ツイッター、LINEの立ち上げしてほしい。
2	鹿島台	内容の濃い意見交換会だったと思う。公の問題と個人的問題とあったと思う。
3	田尻	市議会だよりを楽しみにしており編集委員方々には大変ご苦労でしょうが選挙年齢も18歳からですのでもう少し若年層も興味ある広報をお願いいたします。
4	古川	各区長さんたちとの意見交換の方が良いのではないかと。一般市民の意見交換の方が良いと思う。
5	古川	議員に気軽に声をかけてと、挨拶にあったとおりでと思います。このような会も大切ですが、参加する人は何回も出て、限られているのではと思いました。
6	三本木	パレット大崎の出入り口をもう1箇所北側に作ってもらえれば、大きい会議の時の帰りの際の混雑が少なくなると思います。
7	三本木	路線バス高倉経由中新田矢越線を市民病院回りに変更してもらえれば駅からの折り返しをしなくてもよくなると思います。
8	三本木	是非市政のため頑張ってください。
9	三本木	政策提言、市政のチェックを大いに取り組んでもらいたい。
10	三本木	若い人に対するアプローチ、議会として。
11	三本木	ホームページや中継の内容を知ったのでこれから見ていこうと思います。
12	三本木	閉会の言葉が長い。もっと簡単に時間内に終わるように。
13	古川	若い人たちは意見がなく、親世代に任せきりでは地域はおろか市までも活性化は難しいと思うので、もっと若い人たちの意見を吸い上げてほしい。若い人たちの意見が言える仕組みづくりをよろしくお願いします。地域、市の未来のために。
14	古川	議会報告・意見交換会の周知は、一番効果的なのはチラシによる回覧と思う。早めのチラシ配布を希望する。
15	古川	高倉地区の特性を理解していただき、年2回前後の意見交換会を開催をお願いしたい。要望案件については、市職員と同行にて現地視察をお願いします。
16	松山	老人世帯なのでインターネットがなくホームページも中継も見えていません。今回の意見交換会は大変有意義だったなと思いました。
17	松山	お忙しいところ、いつも報告会をしていただきありがとうございます。
18	松山	市議会質問者の順番と内容を知りたい。
19	岩出山	現場（地元や他地域）の実情や状況を市の問題として共有すべき。
20	岩出山	大崎地区（旧6市町）の小学校単位で若い世代（20代、30代）を集めて、今の市についてどのように思っているか、話せる場を作ってほしい。
21	田尻	夜遅くまでご苦労様でした。意見交換の時間が足りなかった。
22	田尻	田尻駅前駐車場の利用状況及び料金について、他の料金と比較して非常に高額である（千円も違う）。料金はどのようなことをもとに決めたのか。鹿島台と比較しても高い。田尻駅は1時間に1本しか利用できないのに不思議である。
23	田尻	住民バスの件、他市町村では低賃金で運用されている中で、旧田尻町時代には幼稚園のあき時間を利用して毎年のように運賃が値上がりしている現状です。へき地大貫地区には絶対必要で利用者も増えると思います。

24	田尻	農業集落に対する住みよい地域等いろいろ言われますが、現実としては予算がないとの理由で、集落内の道路管理、水路管理等が大変であり、行政の予算が必要である。
25	田尻	TPPについて農家のやる気をそいでいる。市議会議員の方々は、国、県の議員とお話する機会が多いと思われまので、是非提言をお願いしたいと思います。
26	古川	議会報告会開催大変ご苦労様です。議員皆様、議会事務局に感謝します。
27	岩出山	地元議員皆様方には問題解決に頑張っていると思っておりまので、今後もよろしくお願いいたします。
28	岩出山	議員定数を5名減で25名が適当と思う。
29	古川	緊張感を持って議会の活動にご尽力をいただきたいと思ひます。区長や区長会の要望は、別の機会にやってもらいたい。
30	古川	地域自治の一番の課題は「防犯・治安」と考える。治安の悪化がないよう、日々、住民、議員、行政相互の取り組みを構築したい。
31	古川	<ul style="list-style-type: none"> ・新田坂本線の道路の補修工事をやってほしい。 ・この線でも信号機の早期実現をお願いしたい。 ・町づくり観光コースを古川駅から鳴子までの間で工場見学（協力要請：東亜レジン、尾西食品、太子食品、シマダヤ）をやり、道の駅を經由して鳴子温泉に行く為のコースづくりを考えてほしい。
32	古川	意見交換会が要望会になっていると思われる。
33	古川	少子化問題ですが、子供に金がかかるから生まないのだと思ひます。全国に先駆けて、一人産んだら100万円を出すということを考えてください。そうしたら人口は多くなると思ひます。
34	古川	選挙カーの時のように隅々まで時間を作って見聞願ひたい。
35	古川	開催日について、今後もこの時期に開催されるものであれば現状でよい。
36	古川	市議会への要望と違ふかもしれません。7月10日参議院選挙の投票日でした。東大崎のみならず投票所が1箇所統合された。従来場所へ投票に行った人もいる。遠くなったので棄権しようと思ひていたなど、投票率が低下しているのではないか。大崎市内の（旧古川市内の各地区の投票率、前回の国政選挙との比較）
37	古川	市議会の皆様方に強いリーダーシップをお願いします。（要望された件について）
38	古川	地域課題の一番は防犯、治安と考えます。防犯については種々情報を流していただき検挙が一番で検挙したら早めに伝えていただくことが安心につながります。
39	古川	頑張ってください。
40	古川	市会議員が先導して緊急時対策行動指針を作成すべき。
41	古川	本日の意見交換会は参加してとてもよかったと思ひます。住民の声を吸い上げてもらうためにも、また、市の考えを聞くことができ良かったと思ひます。
42	古川	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代、子育て世代の方々の参加しやすいところも検討してほしい。 ・議会報告意見交換会は有意義だと思ひます。議会を身近に感じるためにも、若い世代の考え方も聞けるような工夫もしていただけるといいと思ひます。
43	古川	大崎市民会館のリニューアルについて、他県の市町の設備、建物に比較して、古川の会館はあり得ないくらいひどすぎると思ひます。古川市民レベルの低さを疑われますので、前向きに考えてほしいです。
44	古川	住みよい大崎市のために頑張ってください。